



## Chapter 1 入試

聖学院大学にはAO入試、推薦入試、自己推薦入試、一般入試の主に4つの異なる方式の入試があります。それぞれ受験生の持つ可能性を違う側面から見ていく入試で、それが学生の資質を伸ばしていくという聖学院大学の教育の特徴を表すものとなっています。聖学院大学では13年前からどのような学生に入ってほしいかを示したアドミッション・ポリシーを学部・学科ごとに明確に示しています。それぞれの特色を理解して自分にあった学部・学科そして入試方式を見つけ出ししていくことから大学への一歩が始まります。

# 聖学院大学の教育方針（ポリシー）

聖学院大学は、開学の当初より「聖学院大学の理念10カ条\*」（以下「理念」という）を擁し、プロテスタント・キリスト教の精神に基づく人格教育を行ってきている。それは、神によって創造されたかけがえのない存在である学生を愛し、その魂の健全な成長を配慮しつつ、リベラルアーツを基盤とする専門教育をとおして各人の個性を引き出すことである。それは、コミュニケーション力や判断力などの業務遂行能力を高め、現代の市民社会の各分野でその担い手として貢献できる人物の育成にほかならない。

現在各大学は日本社会から「大学教育の質保証」を問われているが、本学はこの理念に基づく教育方針の貫徹をもってその応えとしたい。具体的には、ディプロマ・カリキュラム・アドミッションに分けて以下のとおり「聖学院大学の教育方針」を宣言する。また各学部・学科・研究科ごとの固有の方針も掲げる。

※P.3参照

## ディプロマ・ポリシー

聖学院大学は、どの学部学科であれ、「理念」に即した精神性と価値観および総合的判断力を備え、かつ幅広い教養と専門的知識を身につけることにより、自由と人権を重んじ、隣人愛と使命感をもって人類の平和と福祉の実現のために社会の各分野で貢献できる人およびさらに大学院での専門研究へ発展させることのできる人の育成を目指し、指定の卒業履修単位を獲得した学生にそれぞれのディプロマを授与する。

## カリキュラム・ポリシー

聖学院大学は、上記ディプロマを授与されるにふさわしい学生の育成のため、礼拝と授業と大学行事をとおして行われるキリスト教人格教育を中心としながら、一方では各学部学科の特性にあった基礎知識の充実と教養教育を深め、同時に各学部学科の専門教育を行う。

キリスト教人格教育とは、何よりも神によって創造されたかけがえのない存在である学生一人ひとりを愛し、その人格を重んじ、その魂の健全な成長を配慮しつつ、聖学院教育憲章に謳われ

ている「Only one for others」の精神をもって、人間一人ひとりの自由と人権を守り育成する教育である。そのために、少人数教育を重んじ、人と人との人格的な触れ合いを大事にしていく。

またこの人格教育を中心にして、基礎教育の充実とともに幅広い教養を身につけるためのリベラルアーツ教育を行っていく。これは、学生一人ひとりが、自分の置かれた状況を的確に判断し、自分にとって他者にとってもより良い生き方ができる道を模索し、選び取り、行動できる、そうした主体性を確立する教育である。そして、こうした土台の上に、各学部・学科の専門教育が行われ、そのためのカリキュラム体系が形成される。

## アドミッション・ポリシー

聖学院大学は、上記カリキュラムに即した教育を受けるにふさわしい学生を選抜、あるいは見出すため、「理念」に共感し、神から与えられた固有の賜物を人間形成的に、学問的に本学で開花させたいと願う志望者を種々の選抜方法により、受け入れ、あるいは見出して行く。

## 聖学院大学はセンター試験を導入していません。

### 本学がセンター試験を導入しない理由

聖学院大学は独立行政法人大学入試センターが実施する「センター試験」を利用した入試を導入していません。全国の大学の約9割が何らかの形でセンター試験を利用している中で、志願者増につながり、その結果偏差値アップにつながるメリットがあるのになぜ参加しないのかと問われることが多くあります。本学は、ポリシーをもって「センター試験」利用入試を導入していません。それは以下の理由によります。

まず第一の理由として、聖学院大学はキリスト教大学ですので教職員が日曜礼拝を守るという立場から日曜日に入試を行うことを開学以来

してきませんでした。センター試験を導入することは、大学を試験会場として提供するだけでなく教職員が試験監督として働く仕組みとなりますので、本学のアイデンティティであるキリスト教学校のよき伝統と相反することとなります。現在の「センター試験」の実施方法では本学として参加は難しいと判断しているわけです。

次にセンター試験の内容についてです。考える力よりも暗記にたよる問題が多く、受験のテクニックに流れがちです。本学ではできるだけ丁寧に受験生を見て、本学に合う学生を入学させたいと考えています。学力試験を課す本学の一般

入試においても、外部評価を入れるなど「入試問題の良問化」に努めています。

最後に、大学の序列化の問題です。センター受験後の自己採点を予備校に委ね、これによって大学の入学難易度が決められている今のセンター試験の現状には疑問を感じざるを得ません。

点数によるのではなく、むしろ点数化できない個性や人間性を元に本学の個性に合う学生に入学してもらいたい、そのためには、正しい評価基準を持った新しい入試制度を作ることこそ大切であると考えています。

## 各学科のアドミッション・ポリシー

聖学院大学の教育方針(ポリシー)は各学部・学科にも、それぞれ、ディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシー、アドミッション・ポリシーと3つありますが、ここでは、各学科のアドミッション・ポリシーを紹介します。受験の際にはよく読んで参考にしてください。他のポリシーは、聖学院大学のホームページに掲載しています。

政治経済学部	政治経済学科	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 社会のさまざまな舞台で通用する、幅広い教養を身につけ、積極的に社会的な役割を担い、貢献したい人を求める。</li> <li>② 社会の第一線で役立つ判断力・行動力を身につけ、企業・公務員・教員・進学など、将来の自分の可能性を見つけたたい人を求める。</li> <li>③ 地域社会など多様なコミュニティ問題に関心、興味があり、公務、経済活動、地域活動を通して地域社会の活性化に関わりたい人を求める。</li> </ul>
	欧米文化学科	<ul style="list-style-type: none"> <li>① ヨーロッパやアメリカの文化に触れることで、自分の視野や考え方、生き方、行動力を広げたい人を求める。さらに実社会で必要になる理解力、考察力、文章表現力、コミュニケーション力を伸ばして、国内外で活躍したい人を歓迎する。</li> <li>② 海外留学をしたい人、将来海外で活躍したい人、英語を用いて働きたい人、英語が好きな人や伸ばしたい人、欧米の諸言語を学びたい人など、留学生とともにコミュニケーション力を活躍の力にしたい人を求める。</li> <li>③ キリスト教を基盤とした考え方を学ぶことをとおして、「よく生きる」ということをじっくり考え、他者に関わろうとする人を求める。</li> </ul>
人文学部	日本文化学科	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 知的好奇心と柔軟な感性を大事にしなが、学習および文化的活動に自主的・意欲的に取り組むことのできる人を歓迎する。</li> <li>② 日本の歴史・文学・思想・文化のさまざまな領域について、高校までの学習を土台として、さらに幅広く深く学びたいと求めている人を求める。</li> <li>③ 日本の文化を多面的に学ぶことで、グローバル化する世界の中での自己の位置を知り、かつ他者に対する態度を正しく身につけたいと考えている人を受け入れる。</li> </ul>
	児童学科	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 子どもの人格に真向かい、個々の状況に共感して細やかに理解し、それぞれの発達に応じた関わりや教育的配慮をしつつ、原点から人間を知ろうと努力する学生を求める。</li> <li>② 日頃から身のまわりのことに関心をもって、物や人との関わりあいを大切に、仲間と協同して活動し、より良い人間関係を築こうという意欲をもち、教育や保育に携わりたいことを希望する学生を求める。</li> <li>③ 他者の立場に立って自身の考えや行動を組み立て、他者に伝わるようにそれを表わそうとし、自己の主張にとらわれず、他者の声に耳を傾けて自らの人格に磨きをかけることをもなう学生を求める。</li> </ul>
人間福祉学部	こども心理学科	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 喜びや怒り、苦しみや悲しみなど、その時々で状況で変化するこどもの「こころ」に共感しながら、なぜそのような「こころ」が生じるのかについて強い関心と興味を抱く学生を求める。</li> <li>② 人と社会との関わりに関心があり、こどもと自分、友だちと自分、大人と自分、多様な人々と関わるのが楽しいと感じる。そして、今よりさらに良い人間関係を築くことに意欲が持てる学生を求める。</li> <li>③ こどもが置かれている状況は、常に変化し続けている。生活環境や時代の変化、アジアとヨーロッパなどの文化の違い、経済状況の変化などが、こどもの人格形成にどんな影響を及ぼすのかなどを考えることに深く興味を抱くことが出来る。その上で、具体的に生じているこどもを巡る出来事への対応に力をつくしたいと願う学生を求める。</li> </ul>
	人間福祉学科	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 「神を仰ぎ人に仕う」という建学の精神を基盤にして、「福祉のこころ(困難を抱えた人々への献身と平等志向)」をもち、人間福祉と福祉社会の実現に寄与することを希求し実践する人を求める。</li> <li>② 高等学校と大学の連携による一貫した福祉スペシャリスト育成をめざすため、これまでに何らかの福祉および関連の勉強をしてきた学生に、より高度な専門職への道をたどることを期待する。</li> <li>③ 質の高い社会福祉や実践のあり方をともに探究できる意欲ある学生(自らに課題を有する学生を含め)を求める。</li> <li>④ 国際(アジア型)社会福祉のあり方を探求し、その担い手となりうる人を求める。</li> </ul>

# 2013 年度入試結果

**全入試結果** ※特別入試(社会人・帰国生・留学生)・秋学期入試を含み、再入学・編入学は含まれておりません。

学部	学科	募集定員	志願者数	受験者数	合格者数	合格者数 (現役)	合格者数 (既卒等)	合格者数 (女子)	倍率 受験者/合格者	入学者数	入学者数 (女子)
政治経済	政治経済	100	178	166	155	118	37	26	1.1	102	13
	コミュニティ政策	80	127	120	112	80	32	23	1.1	70	17
人文	欧米文化	80	91	86	83	67	16	41	1.0	50	24
	日本文化	80	130	124	118	101	17	49	1.1	88	29
人間福祉	児童	100	215	201	157	153	4	99	1.3	111	69
	こども心理	80	114	105	102	90	12	71	1.0	60	43
	人間福祉	80	120	112	108	95	13	51	1.0	75	31
合計		600	975	914	835	704	131	360	1.1	556	226

**AO入試【レポート型】【講義型】【英語特別】** ([講義型]審査日 ①2012年8月25日 ②9月22日 ③10月20日 ④12月15日 ⑤2013年1月26日)

学部	学科	募集定員	エントリー	志願者数	受験者数	合格者数	合格者数 (現役)	合格者数 (既卒等)	合格者数 (女子)	倍率 エントリー/合格者	入学者数	入学者数 (女子)
政治経済	政治経済	35	38	-	-	37	35	2	1	1.0	35	1
	コミュニティ政策	30	32	-	-	25	21	4	4	1.3	22	4
人文	欧米文化	30	24	-	-	22	22	0	9	1.1	20	8
	日本文化	30	31	-	-	27	26	1	10	1.1	26	9
人間福祉	児童	40	73	-	-	48	48	0	34	1.5	42	31
	こども心理	30	27	-	-	24	24	0	15	1.1	19	12
	人間福祉	30	35	-	-	32	30	2	12	1.1	29	12
合計		225	260	-	-	215	206	9	85	1.2	193	77

※児童学科の[レポート型]は募集なし。※児童学科・こども心理学科・人間福祉学科の[英語特別]は募集なし。

**推薦入試結果** (公募推薦審査日2012年11月10日) ※公募・指定校推薦・クリスチャン・キリスト教関係者推薦を含みます。

学部	学科	募集定員	志願者数	受験者数	合格者数	合格者数 (女子)	倍率 受験者/合格者	入学者数	入学者数 (女子)
政治経済	政治経済	30	26	26	26	3	1.0	25	3
	コミュニティ政策	25	16	16	16	2	1.0	16	2
人文	欧米文化	25	17	17	17	10	1.0	17	10
	日本文化	25	34	34	34	12	1.0	34	12
人間福祉	児童	30	41	41	39	22	1.1	36	20
	こども心理	25	27	27	27	22	1.0	27	22
	人間福祉	25	28	28	28	11	1.0	28	11
合計		185	189	189	187	82	1.0	183	80

**自己推薦入試・スポーツ推薦入試結果** (自己推薦審査日 2013年1月19日)(スポーツ推薦審査日 ①2012年9月22日 ②12月15日 ③2013年1月19日)

学部	学科	募集定員	志願者数	受験者数	合格者数	合格者数 (現役)	合格者数 (既卒等)	合格者数 (女子)	倍率 受験者/合格者	入学者数	入学者数 (女子)
政治経済	政治経済	5	8	8	8	8	0	1	1.0	8	1
	コミュニティ政策	5	8	8	8	8	0	5	1.0	8	5
人文	欧米文化	5	0	0	0	0	0	0	-	0	0
	日本文化	5	1	1	1	1	0	0	1.0	1	0
人間福祉	児童	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	こども心理	5	1	1	1	1	0	1	1.0	1	1
	人間福祉	5	3	3	3	3	0	2	1.0	3	2
合計		30	21	21	21	21	0	9	1.0	21	9

※児童学科は(自己推薦・スポーツ推薦)の募集はなし。

一般入試A日程結果 (試験日2013年2月5日) ※点数は200点満点

学部	学科	志願者数	受験者数	合格者数	合格者数 (現役)	合格者数 (既卒等)	合格者数 (女子)	最高点	合格 最低点	倍率 受験者/合格者	入学者数	入学者数 (女子)
政治経済	政治経済	43	42	40	32	8	5	176	90	1.1	9	0
	コミュニティ政策	27	27	27	20	7	3	162	89	1.0	3	0
人文	欧米文化	20	19	19	14	5	8	161	91	1.0	3	0
	日本文化	31	31	30	25	5	17	168	85	1.0	9	3
人間福祉	児童	55	49	36	36	0	21	170	122	1.4	15	6
	こども心理	23	21	21	19	2	12	170	90	1.0	3	3
	人間福祉	21	18	18	17	1	10	170	85	1.0	5	3
合計		220	207	191	163	28	76	168	93	1.1	47	15

一般入試B日程結果 (試験日2013年2月15日) ※点数は200点満点

学部	学科	志願者数	受験者数	合格者数	合格者数 (現役)	合格者数 (既卒等)	合格者数 (女子)	最高点	合格 最低点	倍率 受験者/合格者	入学者数	入学者数 (女子)
政治経済	政治経済	21	14	12	11	1	5	176	91	1.2	3	1
	コミュニティ政策	16	12	11	10	1	4	161	94	1.1	2	2
人文	欧米文化	9	7	7	5	2	3	154	82	1.0	2	1
	日本文化	14	12	12	8	4	3	176	82	1.0	7	0
人間福祉	児童	28	24	20	18	2	11	171	111	1.2	11	6
	こども心理	18	14	14	12	2	11	173	72	1.0	2	2
	人間福祉	15	13	13	11	2	9	155	80	1.0	4	1
合計		121	96	89	75	14	46	167	87	1.1	31	13

一般入試C日程結果 (試験日2013年3月4日) ※点数は200点満点

学部	学科	志願者数	受験者数	合格者数	合格者数 (現役)	合格者数 (既卒等)	合格者数 (女子)	最高点	合格 最低点	倍率 受験者/合格者	入学者数	入学者数 (女子)
政治経済	政治経済	13	10	10	5	5	2	163	79	1.0	5	0
	コミュニティ政策	8	5	5	4	1	1	128	82	1.0	1	1
人文	欧米文化	14	13	12	9	3	7	178	71	1.1	2	1
	日本文化	9	6	6	6	0	3	178	74	1.0	4	1
人間福祉	児童	11	9	8	6	2	5	149	120	1.1	2	1
	こども心理	8	7	6	5	1	6	149	115	1.2	0	0
	人間福祉	7	7	6	3	3	3	168	113	1.2	1	1
合計		70	57	53	38	15	27	159	93	1.1	15	5

一般入試D日程結果 (試験日2013年3月13日)

学部	学科	志願者数	受験者数	合格者数	合格者数 (現役)	合格者数 (既卒等)	合格者数 (女子)	最高点	合格 最低点	倍率 受験者/合格者	入学者数	入学者数 (女子)
政治経済	政治経済	2	2	2	1	1	0	-	-	1.0	0	0
	コミュニティ政策	2	2	2	1	1	0	-	-	1.0	2	0
人文	欧米文化	1	1	1	0	1	0	-	-	1.0	1	0
	日本文化	5	4	4	1	3	1	-	-	1.0	3	1
人間福祉	児童	7	7	6	6	0	6	-	-	1.2	5	5
	こども心理	4	4	4	3	1	1	-	-	1.0	3	0
	人間福祉	5	5	5	3	2	3	-	-	1.0	3	1
合計		26	25	24	15	9	11	-	-	1.0	17	7

※審査方法が小論文・面接のため、最高点/合格最低点は掲載していません。

※一般入試全体の募集定員は、政治経済学科・児童学科は各30名、その他の学科は各20名でした。

学科が求める学生像に従い、意欲や将来の志望、人間性などを総合的に評価する

# AO(アドミッションズ・オフィス)入試

- Point. 1 点数化できない意欲や将来への展望、人間性を面談と課題レポートや講義のノートテキングを通して審査します。
- Point. 2 課題に真剣に取り組む、その中から問題を発見し、その解決に努力する前向きな姿勢を評価します。
- Point. 3 「レポート型」「講義型」「英語特別」の三つの方式から選べます。

## 選考のポイント

本学ではAO入試を1999年に全国に先駆けて早い段階で導入しました。今年度で12年が経過するわけですが、その間に毎年、審査方法を何度も見直し、高校にもAO入試の考え方や本学が求める学生像を伝える努力してきましたので、「聖学院大学のAO入試」として理解されるようになってきました。一人ひとりを大切にするという本学の建学の精神がよく表れた入試です。エントリーしてきた受験生にしっかりと向き合うことを行っていますので、みなさんも真剣に取り組んでください。

「レポート型」では、オープンキャンパスなどでまず「事前相談」が行われます。「事前相談」でエントリーが認められなければ「レポート型」でのエントリーはできません。「レポート型」へのエントリーを希望される方は早めにオープンキャンパスなどに参加して必ず希望される学科の教員に「事前相談」をしてください。(なお児童学科は「レポート型」での募集はありません。)

「講義型」は、大学での学びの基本となる「ノートテキング」で講義に臨む姿勢や意欲、まとめる力などを見ていくものです。講義を聞いてノートを取り、さ

らにそのノートを整理して提出します。その上で面接が行われます。学科によっては「グループ面接」の形式で行われることもあります。「講義型」は「事前相談」がなくてもエントリーできますが、学科の教員との面談をおすすめします。

「講義型」でのエントリーを考えている方にはオープンキャンパスやサマースクールに参加して大学の講義がどのように行われるのかを体験しておくことをお勧めします。高校生の受験生がとまどうことがないように、講義もできるだけノートを取りやすいように工夫してあります。

両形式とも高校との連携も大事にして審査がすすめられていきますので、困ったこと、わからないことがあったら担任の先生にも相談してみてください。

「英語特別」は英語リスニングと面接による入試です。

詳しくは『AO入試・スポーツ推薦入試ガイド』をご参照ください。先輩学生の体験談も掲載しております。

## 2014年度AO入試概要

### 募集定員

■政治経済学部 ・政治経済学科 50名	■人文学部 ・欧米文化学科 30名 ・日本文化学科 30名	■人間福祉学部 ・児童学科 *40名 ・こども心理学科 30名	・人間福祉学科 30名	*児童学科はAO入試[講義型8・9・12・1月]のみ実施します。 AO入試[レポート型]方式での募集はありません。 *児童学科、こども心理学科、人間福祉学科は、AO入試[英語特別]方式での募集はありません。
------------------------	-------------------------------------	---------------------------------------	-------------	---

### エントリーカード(レポート型/講義型)・出願(英語特別)受付期間

入試区分	審査日	郵送受付	窓口受付	インターネット受付
レポート型	—	2013年 8月 1日(木)~2014年1月31日(金)	—	—
講義型	I期: 8月24日(土)	2013年 8月 1日(木)~ 8月21日(水) [必着]	2013年 8月21日(水)9:00~12:00	2013年 8月21日(水) (正午)迄
	II期: 9月21日(土)	2013年 8月 1日(木)~ 9月18日(水) [必着]	2013年 9月18日(水)9:00~12:00	2013年 9月18日(水) (正午)迄
	III期:10月19日(土)	2013年 9月 2日(月)~10月16日(水) [必着]	2013年10月16日(水)9:00~12:00	2013年10月16日(水) (正午)迄
	IV期:12月21日(土)	2013年11月11日(月)~12月18日(水) [必着]	2013年12月18日(水)9:00~12:00	2013年12月18日(水) (正午)迄
	V期:2014年1月25日(土)	2013年12月11日(水)~2014年1月22日(水) [必着]	2014年 1月22日(水)9:00~12:00	2014年 1月22日(水) (正午)迄
英語特別	12月21日(土)	2013年11月11日(月)~12月18日(水) [必着]	2013年12月18日(水)9:00~12:00	2013年12月18日(水) (正午)迄

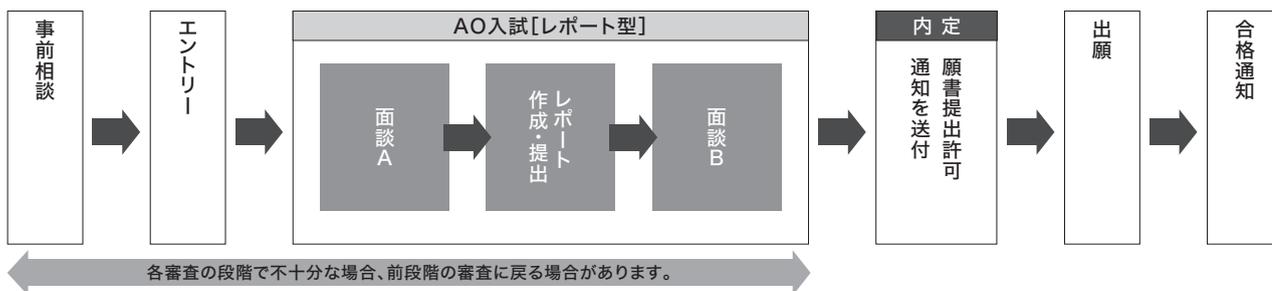
### 審査結果通知・内定者書類提出期間・合格発表日・手続期間

入試区分	審査結果通知日(願書出願許可書到着日)	内定者書類提出(出願)期間[必着]	合格発表日	手続期間
レポート型	「面談B」終了後 (到着時期に対応する出願期間に 願書提出)	2013年10月 8日(火)~10月11日(金)必着	10月13日(日)	2013年10月15日(火)~10月18日(金)
		2013年11月11日(月)~11月15日(金)必着	11月17日(日)	2013年11月18日(月)~11月21日(木)
		2013年12月 9日(月)~12月13日(金)必着	12月15日(日)	2013年12月16日(月)~12月26日(木)
		2014年 1月14日(火)~ 1月17日(金)必着	1月19日(日)	2014年 1月20日(月)~ 1月24日(金)
講義型	I期: 9月 1日(日)以降 II期: 9月24日(火)以降 III期:10月22日(火)以降 IV期:12月24日(火)以降 V期:2014年1月28日(火)以降	I期・II期 2013年10月 8日(火)~10月11日(金)必着	10月13日(日)	2013年10月15日(火)~10月18日(金)
		III期 2013年11月11日(月)~11月15日(金)必着	11月17日(日)	2013年11月18日(月)~11月21日(木)
		IV期 2014年 1月14日(火)~ 1月17日(金)必着	1月19日(日)	2014年 1月20日(月)~ 1月24日(金)
		V期 2014年 2月24日(月)~ 2月28日(金)必着	3月 2日(日)	2014年 3月 3日(月)~ 3月 7日(金)
		2014年 1月14日(火)~ 1月17日(金)必着	1月19日(日)	2014年 1月20日(月)~ 1月24日(金)
英語特別	2013年12月24日(火)以降	2014年 1月14日(火)~ 1月17日(金)必着	1月19日(日)	2014年 1月20日(月)~ 1月24日(金)

\*AO入試は[レポート型][講義型][英語特別]を合わせ、各学科とも定員になり次第、終了となります。

## レポート型

### AO入試[レポート型]の流れ



審査方法 面談方式=レポート・資料・課題等の提出による面談

面談【審査】日 面談Aの実施日時は、エントリー者に別途連絡します。ただし、面談を受けるには、面談実施予定日の3日前までにエントリーカードを提出(郵送必着)しなければなりません。面談Bの実施日は、面談A終了後連絡します。レポートの完成まで、面談Bは複数回行うことがあります。

提出書類 エントリー時=エントリーカード 内定者書類提出(出願時)=入学願書(検定料含む)・調査書

### AO入試【レポート型】2013年度入試結果 募集定員はAOレポート型・講義型・英語特別 合計

学部	学科	募集定員	エントリー	志願者数	受験者数	合格者数	合格者数 (現役)	合格者数 (既卒等)	合格者数 (女子)	倍率 エントリー/合格者	入学者数	入学者数 (女子)
政治経済	政治経済	35	2	-	-	2	2	0	0	1.0	2	0
	コミュニティ政策	30	9	-	-	4	4	0	0	2.3	4	0
人文	欧米文化	30	4	-	-	4	4	0	1	1.0	4	1
	日本文化	30	3	-	-	0	0	0	0	-	0	0
人間福祉	児童	40	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	こども心理	30	2	-	-	1	1	0	1	2.0	1	1
	人間福祉	30	11	-	-	8	8	0	3	1.4	8	3
合計		225	31	-	-	19	19	0	5	1.6	19	5

※募集定員は、AOレポート型・講義型・英語特別合計数

※児童学科の[レポート型]は募集なし

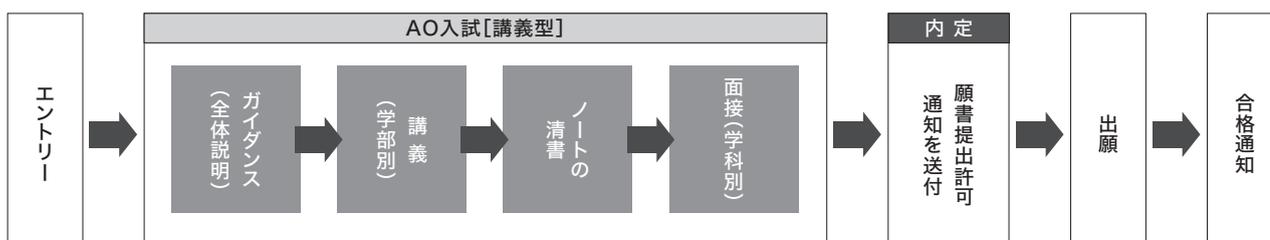
### 過去の合格者レポートタイトル

政治経済学部	政治経済学科	<ul style="list-style-type: none"> <li>● アメリカ政治から学ぶべきこと</li> <li>● ワーキング・プアについて</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ハイブリッド車への転換理由</li> <li>● 新撰組の歴史</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ガソリンの価格変動について</li> </ul>
	コミュニティ政策学科	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 浦和レッズが地域活性化に与えた影響</li> <li>● 岩槻市の人形産業の現状</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 騎西町の環境問題とその取り組みについて</li> <li>● 上尾市の住みよいまちづくり政策について</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 羽生の農業の現状と課題について</li> </ul>
人文学部	欧米文化学科	<ul style="list-style-type: none"> <li>● イタリアと日本の食文化</li> <li>● ホラー映画の日米比較</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 世界遺産ロワールの古城の歴史的背景</li> <li>● ビートルズ「HELP」を巡って</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 西洋のファッション史</li> <li>● ヨーロッパにおける日本のポップカルチャーブーム</li> </ul>
	日本文化学科	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 新語「ハンパない」の現代における使われ方について</li> <li>● 「新撰組における斉藤一」</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 太宰治「女生徒」における女性描写</li> <li>● 金原ひとみ『蛇にピアス』の作中人物の内面的変化について</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 曾祖父の太平洋戦争</li> </ul>
人間福祉学部	こども心理学科	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 小学生のいじめの動向と支援対策について</li> </ul>		
	人間福祉学科	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 現代の思春期のこどもが抱えるこころの問題とその支援</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 知的障害者の暮らしやすい社会とは一弟の事例から</li> <li>● 高齢者のレクリエーション活性化の現状と展望</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 絵を使った心理療法</li> <li>● ボーイスカウトにおけるバリア</li> </ul>

※2014年度のコミュニティ政策学科の募集はありません。

## 講義型

### AO入試【講義型】の流れ



#### 審査方法

「講義を受ける」「ノートの清書」「面接」で構成。  
講義を受け、面接時に、何をどう感じたかを質疑応答することで合否の判断をします。

#### 【入試の流れ】

- ①ガイダンス(全体説明)=入試の流れ、受験上の注意などの説明。
- ②講義を受ける=講義を受けながら大学で用意した下書きノートにメモをとる。講義50分、質疑応答10分。
- ③ノートの清書=講義中にとった下書きノートのメモを元に、ノートを清書して提出。ノートの清書時間60分。
- ④面接=下書きノートを持ち面接を受けます。講義について、志望理由、将来の進路についてなどを質問します。「グループ面接」を実施する場合があります。

#### 提出書類

エントリー時=エントリーカード・エントリー票・副票  
内定者書類提出(出願時)=入学願書(検定料含む)・調査書

### AO入試【講義型】2013年度入試結果 (【講義型】審査日①2012年8月25日 ②9月22日 ③10月20日 ④12月15日 ⑤2013年1月26日)

学部	学科	募集定員	エントリー	志願者数	受験者数	合格者数	合格者数(現役)	合格者数(既卒等)	合格者数(女子)	倍率 エントリー/合格者	入学者数	入学者数(女子)
政治経済	政治経済	35	36	-	-	35	33	2	1	1.0	33	1
	コミュニティ政策	30	23	-	-	21	17	4	4	1.1	18	4
人文	欧米文化	30	18	-	-	16	16	0	7	1.1	14	6
	日本文化	30	27	-	-	26	26	0	10	1.0	25	9
人間福祉	児童	40	73	-	-	48	48	0	34	1.5	42	31
	こども心理	30	25	-	-	23	23	0	14	1.1	18	11
	人間福祉	30	24	-	-	24	22	2	9	1.0	21	9
合計		225	226	-	-	193	185	8	79	1.2	171	71

※AO【講義型】入試 募集定員はAOレポート型・講義型・英語特別合計数

## 英語特別入試

MP3機器を使用する大学入試センター試験形式の英語リスニング試験。センター試験のリスニングの力試しとなるような出題形式にしています。ホームページでリスニングの過去問題を公開していますので、チャレンジしてみてください。

審査方法 英語リスニング(30分・オーラルコミュニケーションII)・面接

提出書類 エントリー時=エントリーカード・エントリー票・副票、調査書  
内定書類提出(出願時)=入学願書(検定料含む)

### AO入試【英語特別】2013年度入試結果 (試験日 2012年12月15日)

学部	学科	志願者数	受験者数	合格者数	合格者数(現役)	合格者数(既卒等)	合格者数(女子)	最高点	合格最低点	倍率 受験者/合格者	入学者数	入学者数(女子)
政治経済	政治経済	0	0	0	0	0	0	-	-	-	0	0
	コミュニティ政策	0	0	0	0	0	0	-	-	-	0	0
人文	欧米文化	2	2	2	2	0	1	-	-	-	2	1
	日本文化	1	1	1	0	1	0	-	-	-	1	0
合計		3	3	3	2	1	1	-	-	-	3	1

審査方法が英語リスニング・面接のため、最高点/合格最低点は掲載していません。

※児童学科・こども心理学科・人間福祉学科では、AO入試【英語特別】の募集を行いませんでした。

## 2013年度AO入試【講義型】の講義内容

<p><b>政治経済学科</b> <b>コミュニティ政策学科</b></p>	<p><b>8月</b> 「発想を切り替える―大学生生活成功のコツ―」について、講義をしました。</p> <p><b>9月</b> 仮設住宅におけるまちづくり、市民風車によるエネルギー自給、被災事業者支援ファンドの立ち上げなど社会起業家たちの活動をテーマに取り上げました。社会起業家たちは、NPO、協同組合、株式会社などを組織し、人々の間に「信頼」と「相互理解」という使えば使うほど増加する社会資本の蓄積をもたらし、「市場経済」、「政府部門」と並び立つ「第3の経済システム」をつくりあげていることを講義しました。</p> <p><b>10月</b> ロシアはユーラシア大陸に跨る世界一の面積を誇る国家です。この地理的な状況は文化面、政治面でも大きな影響を与えてきました。ロシアはヨーロッパでしょうか、アジアでしょうか。最近のロシアは2012年9月APECのウラジオストク開催に見られるように西向きであった従来の姿勢からアジア太平洋地域への転換を示唆するものであることを解説しました。</p>	<p><b>12月</b> 講義のテーマは「住民参加」。最近、各自治体で防災などの計画づくりやイベント実施の際などに、住民が参加することが増えてきました。住民参加は、政策立案過程や意思決定過程に、地方自治の主人公である住民の意見を反映させる重要な行為です。このほかに住民参加について、歴史的変遷と進化、タイミングと方法などに関して述べました。</p> <p><b>1月</b> 最近、「リスク」という言葉をよく耳にしますが、「危険」とは違うのでしょうか。なぜ、わざわざ「リスク」という言葉を使うことになったのでしょうか。そしてそのことによって、これまで一般に行われてきた議論と何が違うのでしょうか。本講義では、社会におけるさまざまな問題点が、従来どのような視点から議論されてきたかを明らかにしつつ、リスクという観点をを用いることで開かれる学問観・社会観・世界観の展開を、理論的な問題から日常生活のレベルに至るまで広く論じました。</p>
<p><b>欧米文化学科</b> <b>日本文化学科</b></p>	<p><b>8月</b> テーマは「チョコレートの倫理学」。グローバル化時代の影響がどこに現れるのかを、普段食べるチョコレートを例に講義し、フェアトレードという制度も紹介しながら、どのような行動が「よい・悪い」行動になりうるのかを、そもそも「よい・悪い」とは何なのかというレベルから考えました。その考察の流れを把握する力を重視しました。</p> <p><b>9月</b> 講義テーマは「ポルトガル人フロイスの見た転換期の日本社会」。インドのゴアとは？ イエズ会とは？―まずは16世紀の日本を世界史的視点から捉え、その上で、戦国時代が古い社会から新しい社会への衣替えの時代であること、さらに、その新しい社会が終焉を迎えつつあるのが現代であること、をフロイスの「日欧文化比較」から読み取りました。</p> <p><b>10月</b> アメリカ合衆国で19世紀末の生活様式を保って生活しているアーミッシュという宗教的少数派を取り上げ、彼らがそのような生活をしている理由や意味を考えました。そして、信仰によって結ばれた共同体という、彼らにとって大切なものを守るために文明の便利さの一部を拒否する彼らのあり方が、現代の私達に問いかけているものについて考えました。</p>	<p><b>12月</b> 講義テーマは「荒川からの〈贈物〉」。まず、2012年ロンドン五輪開会式に登場したブルネルという土木技術者が「英国史の偉大な10人」として敬愛される理由を解説しました。続けて、「日本のブルネル」とも言うべき青山士(あきら)に触れ、現在の荒川が青山からの〈贈物〉であることの来歴を示すことで、受験生に大学での学びの意義を問いかけました。</p> <p><b>1月</b> 講義のテーマは「『不老長生』へのあこがれ～古代中国の仙術とその展開～」。「仙人」というキャラクターに対する日本人の印象を整理し、中国における「仙人」像と対照しながら、古代中国での「不老長生」への挑戦を講義しました。また、「仙人」へと変貌するための薬の開発を行った背景を探り、錬金術との関係を紹介するという内容でした。講義の間にはキーワードとなる漢字そのものの成り立ちなども紹介しました。</p>
<p><b>児童学科</b> <b>こども心理学科</b> <b>人間福祉学科</b></p>	<p><b>8月</b> 講義のテーマは「ピーター・パンに見る子どものイメージ」でした。innocenceという英単語に象徴される一般的な子どものイメージを踏まえて、ジェームズ・バリの描くピーター・パンの特徴をとらえ、永遠に子どもでありつづけるためにピーターが支払わなければならない代償にも目を向けながら、「成長すること」の意味を考えてもらいました。</p> <p><b>9月</b> 中学三年生のA君が脳腫瘍と診断され手術。長い入院生活、身体障害、大学進学断念などの困難を受けました。A君の生き方を通して、本当の強さとは何かについて考えました。目に見えない強さに焦点を置いた。病を負いながら苦難から逃げない強さ、人の話に耳を傾ける強さ、人を思いやる強さ。人生を信じる強さなど。参加者と対話形式の講義を行ないました。</p>	<p><b>10月</b> 講義のテーマは、「社会福祉とは何か」。まず、19世紀のイギリスの慈善組織協会の活動などを紹介し、同時に、「エリザベス救貧法」などの制度面に触れました。それらの歴史を踏まえ、今日では、援助を必要とする人々が人権を擁護され、よりよく生きるために不可欠の実践であること、そのための法および、専門援助のための専門職教育が体系化されたことなどを紹介しました。</p> <p><b>12月</b> 講義のテーマは「社会科の授業を創る」でした。小学校の社会科授業を行っていく時の基本的なこと、大切なこととして、社会科の目標と構成や学習内容、授業づくりのポイントについて実践事例を交えながら解説しました。受験生が、小学校で経験してきた社会科の授業を思い出しながら、大学においては、教える側に立場を変えて学んでいく講義でした。</p> <p><b>1月</b> 講義テーマは「『わかる』を心理学する」。心理学の視点から、錯視図形や多義図形、記憶課題、証明問題などを提示し、「わかったつもり」の状態と「わかっている」状態との違いを解説し、「わかったつもり」の状態から、「わかる」状態になることが、大学での学びの意義であることを読みました。</p>

※2014年度のコミュニティ政策学科の募集はありません。

## 受験生へのアドバイス

講義中は、板書はもちろん、講義内容を詳細にメモすることが必要です。教員が強調したこと、繰り返したことはその講義のポイントなので、板書されていなくとも書き留めておき、清書の際に活かすとよいでしょう。スライドが用いられる場合にも、その文字を筆記するだけでなく、耳で聞いた解説内容をしっかり理解して書きとめることが求められています。質問は歓迎されますので、内容や用語が分からない時には進んで質問をして、理解を深めるとよいでしょう。

清書の時間を利用して、この講義の中心的な問い、結論、そして結論に至るまでの重要なポイントは何かについて改めて考え、講義中にとったノートの内容につけ加えましょう。ポイントを捉えて、それを自分の言葉にして表現する努力が望まれます。下書きノートの審査の対象にはならないので、下書きに書かれていることを書き漏らさないように注意すること。

また、誤字のないように辞書で確認しておく必要があります。

面接にあたっては、まずリラックスし、心を開いて会話を楽しむような気持ちでのぞむことが大事です。面接では、受講内容を振り返り、その流れを自分の言葉で説明したり、感想や意見を求められたりするので、その心づもりをしておいてください。

## 対策

普通の授業でも、先生の話す事柄を注意深く聴き、大事だと思ったことを自覚的に書き記す習慣をつけておきましょう。また、新聞、テレビやホームページで流れる、ニュースや解説番組などに、耳と目を向け、その内容を知識として心に留めるとよいでしょう。

高校までの成績、活動と志望理由、将来の目標に基づく

# 推薦入試

Point. 1 公募推薦の小論文では自己の意見を的確に表現する力を審査します。

Point. 2 志望理由書による面接では、大学進学のための目的や将来の目標を確認します。

Point. 3 「クリスチャン推薦」「キリスト教関係者推薦」を行っています。

## 選考のポイント

本学の推薦入試は「指定校推薦」及び「クリスチャン推薦・キリスト教関係者推薦」と「公募推薦」を行います。「指定校推薦」及び「クリスチャン推薦」では小論文審査は行わず、書類審査と面接を行います。面接において志望の動機や入学後の目標などを確認することに力を入れます。本学面接担当教員は、志望理由書を事前にチェックし面接時に必ず志望理由や将来目標を質問しますので、志望理由書には将来目標がわかりやすく記載されていることが大切となります。また、高等学校における活動の記録として、クラブ活動や委員会活動などがありましたら記入してください。推薦入試は高校でどのように充実した学校生活を送ったかが選考の重要なポイントになります。

オープンキャンパスに参加して、聖学院大学の教育の内容を理解するとともに、志望する学科の教員と個別に話ができる「個別相談」を活用するとアドバイスを受けることができます。積極的に参加されることをお勧めします。

「公募推薦」の小論文につきましては、提示された文章を読んで、それについて論文を書く形式や、テーマが与えられて、それについて自分の意見を述べる形式になります。書かれた内容を中心に審査しますが、小論文としての様式を

整えておくことも必要になります。日ごろから文章に親しみ、文章を書く練習をしておくことをお勧めします。広く社会に関心を持っているかを問われますので新聞やテレビニュースなどで視野を広げておくことも大切なポイントです。

論文作成にあたっては、時間配分を考慮に入れた練習をしていると試験当日は安心できると思われまます。論文内容については、受験生の意見がしっかりと述べられているかを評価の基準とします(過去問題集「推薦入試対策 小論文のポイント」を参考にしてください)。

本学ではオープンキャンパスとは別にサマースクール(8月)、One Day Campus(9月)を実施します。一日、大学生になって講義を体験するもので、小論文の書き方講座など実習を交えて開かれます。小論文に自信のない、あるいはエントリーカード・志望理由書の書き方がわからない受験生はご利用ください。

面接では、志望理由書を元に志望の動機や将来の目標について確認しますが、緊張して質問と違う答えが返ってくる場合があります。出願時に提出する志望理由書は、自分自身で考えた内容をしっかりと書くことが大切です。また、本学ではアドミッション・ポリシー(P.7)を提示していますので、それをよく読み、理解していることが重要です。

## 2014年度推薦入試概要

### 募集定員

■政治経済学部		■人文学部		■人間福祉学部	
・政治経済学科	55名	・欧米文化学科	25名	・児童学科	30名
		・日本文化学科	25名	・人間福祉学科	25名
				・こども心理学科	25名

### 入試日程等

入試区分	公募推薦	クリスチャン推薦	キリスト教関係者推薦
対象学部・学科	政治経済学科、欧米文化学科、日本文化学科、児童学科、こども心理学科、人間福祉学科	政治経済学科、欧米文化学科、日本文化学科、児童学科、こども心理学科、人間福祉学科	政治経済学科、欧米文化学科、日本文化学科、こども心理学科、人間福祉学科
受験資格	2014年3月に高等学校もしくは中等教育学校を卒業見込の者		
推薦基準	全体の評定平均値が3.0以上で、かつ全教科のうちいずれか1教科の評定平均値が3.5以上	①所属する教会の牧師と役員会が推薦するクリスチャンであること。 ②キリスト教学校の場合は聖書科教師あるいはチャペルの推薦があること。 ③入学後、大学のキリスト教関連クラブで活動する意志のあること。 ④大学の学習に耐え得る十分な基礎学力があること。	①キリスト教に関心があること。 ②教会に連なっているクリスチャンの関係者の推薦があること。 ③入学後、大学のキリスト教関連クラブで活動する意志のあること。 ④全体の評定平均値が3.0以上で、かつ全教科のうちいずれか1教科の評定平均値が3.5以上であること。
出願期間	郵送 2013年10月1日(火)～11月6日(水) [必着] 窓口受付 11月6日(水)9:00～12:00	郵送 2013年10月1日(火)～11月6日(水) [必着]	郵送 2013年10月1日(火)～11月6日(水) [必着]
審査日	2013年11月 9日(土)	2013年11月 9日(土)	2013年11月 9日(土)
合格発表日	2013年11月12日(火)	2013年11月12日(火)	2013年11月12日(火)
手続期間	2013年11月12日(火)～11月18日(月)	2013年11月12日(火)～11月18日(月)	2013年11月12日(火)～11月18日(月)
審査方法	①書類審査(調査書・学校長の推薦書(指定用紙)・志望理由書=800字) ②小論文(60分・800字) ③面接	①書類審査(調査書・課題・志望理由書=800字) ②課題に基づく面接	①書類審査(調査書・課題・志望理由書=800字) ②課題に基づく面接

●「指定校推薦」については、指定校に別途ご案内しています。詳細は、アドミッションセンターへお問い合わせください。

## 2013年度公募推薦入試 出題のねらいとアドバイス

	出題のねらい	アドバイス
政治経済学科 コミュニティ政策学科 欧米文化学科 日本文化学科 こども心理学科 人間福祉学科	若者の間で流行し始めたシェアハウスについての記事と、ごっこ遊びの効用についての記事という2つの記事を読み、「共に生きる」ことを実体験とからめて論じる問題でした。シェアハウスもごっこ遊びも、そこに関わる人間は自ら選んでその世界に参加し、その世界を成り立たせようという意志をもって行動をしています。そのような事例を、自分自身の体験や世界で起こっていることの中から引き出し、「シェア」や「自分をコントロールする」をキーワードとして論じることが求められていました。	小論文を書くにあたっては、まず設問の意味を理解することが重要です。設問にきちんと答えているかどうか、小論文の最大の評価点です。課題文を読むときは、見出しからキーワードを理解し、キーワードを中心に文章を組み立てましょう。今回のように課題文が複数になっている場合には、共通するテーマや両者の視点や主張の相違を見抜いて、両方の課題文に触れながら論じることが重要です。個人的な体験とその感想に終始しないように注意しましょう。また、段落をつくること、与えられた文字数の80%以上は埋めることを心がけましょう。
児童学科	3歳児の発達について書かれた文章を資料としましたが、知識を問うものではありません。受験生の、子どもの発達に関心を持ち資料を読み込む力、与えられた資料から情報を収集する力をはかることがねらいです。また、答案からは、収集した具体的な情報を理論に沿って整理することができるか、問われたことに正対して回答できているか、自分の考えを分かりやすく記述できているか、の3点を併せて、見知らぬ子どものために心を砕いて考えることができる方かどうかも見せていただきました。	児童学科は、子どもにとっての「よい先生」になりたい人を求めています。そのためには、子ども・保育・教育に関する資料から情報を収集する力が求められます。新聞等の関連記事から正確に情報を読み取れているか、練習なさるとよいでしょう。次には、得られた情報をもとに自分で考える力が重要です。その事柄は(自分ではなく)子どもたちにとって何を意味するのか、子どもの視座から具体的に考えることができるかどうか問われます。他者の視点で考え自分の言葉でまとめる練習は、受験準備のためだけでなく、将来の仕事に必須な力を育みます。

※2014年度のコミュニティ政策学科の募集はありません。

## 推薦入試2013年度結果 (公募推薦・審査日2012年11月10日)

※公募・指定校推薦・クリスチャン・キリスト教関係者推薦を含みます

学部	学科	募集定員	志願者数	受験者数	合格者数	合格者数 (女子)	倍率 受験者/合格者	入学者数	入学者数 (女子)
政治経済	政治経済	30	26	26	26	3	1.0	25	3
	コミュニティ政策	25	16	16	16	2	1.0	16	2
人文	欧米文化	25	17	17	17	10	1.0	17	10
	日本文化	25	34	34	34	12	1.0	34	12
人間福祉	児童	30	41	41	39	22	1.1	36	20
	こども心理	25	27	27	27	22	1.0	27	22
	人間福祉	25	28	28	28	11	1.0	28	11
合計		185	189	189	187	82	1.0	183	80

自分自身の特技や活動を将来にどのようにつなげるかを審査します

# 自己推薦・スポーツ推薦入試

部活動、生徒会・委員会活動など学校生活の中での経験や、地域の諸活動(祭り、子ども会、ボランティアなど)に参加した経験がある人、自分の考えや意見を人前で話すことができる人、個性的な考えを持っている人、そして何より将来の目標に向かって努力する強い意思を持っている人が評価されます。

Point. 1 あなたの個性豊かな「表現力」を発揮できる入試です。

Point. 2 表現する内容は「自分の考え」「志望理由」「将来の希望」です。

Point. 3 出願には、成績基準を求めません。既卒者の出願もできます。

## 選考のポイント

自己推薦入試・スポーツ推薦入試は、特技や活動のアピールを通して示された受験生の可能性を見出すことを目的に作られたユニークな入試です。

本学の公募推薦も指定校推薦も学校長の推薦を得た高校生を対象にしているため、既卒の方や高校卒業認定試験の方などは受験できませんが、自己推薦入試は既卒の方、高校卒業認定試験の方や社会人の方などにも受験の機会を広げた入試です。他大学との併願も可能です。自己推薦として「志望理由書」を提出していただきます。

選考においては、志望理由書とそれに基づく面接で、将来の目標や意欲を審査します。小論文が課されますので、文章を読むこと、書くことに親しんでおくことが大切です。本学ではオープンキャンパスやサマースクール、One Day Campusで小論文の書き方を指導していますので、ぜひ活用してください。

今、現在何かが良くできる、あるいは実績があるということも大切ですが、むしろそのことを将来の目標達成のためにどのように活かすか、またこれからのような努力を行ってその能力を伸ばしていくかを審査していきます。なお、今年度の自己推薦入試は1月に実施します。

スポーツ推薦入試は、本学の入学を強く希望し、高校生活で鍛えられた心身両面で優れた能力を持った人を教員などの証明により自己表現できる人材として優先的に入学を許可するものです。また、本入試は学校長の推薦が必要な公募推薦や指定校推薦とは異なり、クラブの顧問や監督、担任等が記入したスポーツ推薦書(指定用紙)を提出します。また、一定のスポーツの実績が必要となりますので、よくスポーツ推薦入試要項をお読みください。3期(9, 12, 1月)に分けて審査を行います。自己推薦入試と同様に他の大学との併願が可能です。

## 2014年度自己推薦入試概要

### 募集定員(スポーツ推薦含)

■政治経済学部 ・政治経済学科	5名	■人文学部 ・欧米文化学科 ・日本文化学科	5名 5名	■人間福祉学部 ・児童学科 ・こども心理学科	募集なし 5名	・人間福祉学科	5名
--------------------	----	-----------------------------	----------	------------------------------	------------	---------	----

## 入試日程等

入試区分	自己推薦
対象学部・学科	政治経済学科、欧米文化学科、日本文化学科、こども心理学科、人間福祉学科のみ
出願資格	既卒・大学検定試験・高校卒業認定試験・社会人・年齢問わずなどでも受験可能。
出願基準	①大学における学習・研究や将来の生き方に課題を持ち、強い意欲と各学科に適した資質を有する者。 ②芸術文化・スポーツ・ボランティア活動等に明確な課題を持ち、強い意欲を有する者。 ③実社会や海外生活などの経験を、学習・研究等に生かすなど課題を持ち、強い意欲を有する者。
出願期間	郵送 2013年12月11日(水)～2014年1月15日(水)必着 窓口受付 2014年1月15日(水)受付9:00～12:00 インターネット出願 2014年1月15日(水)12時(正午)迄
審査日	2014年1月18日(土)
合格発表日	2014年1月21日(火)
手続期間	2014年1月21日(火)～1月27日(月)
審査方法	①書類審査(調査書・志望理由書=800字) ②小論文(60分・600字) ③面接

●併願可能。詳しくはお問い合わせください。

## 2013年度自己推薦入試 出題のねらいとアドバイス

	出題のねらい	アドバイス
政治経済学科 コミュニティ政策学科 欧米文化学科 日本文化学科 こども心理学科 人間福祉学科	若者の早期離職や大学生の就職難が取り沙汰される近年、大学への入学を希望している受験生に、大学入学後の目的意識を自分で再度確かめてもらうことをねらって出題しました。課題文は、「『大人になること』に含まれる大切なこと」の一つには何らかの「持ち場を担う」とあるという大学生向けに書かれた文章です。この課題文を読み、そのことについて受験生の意見を600字で論じてもらいました。課題文中には、「持ち場を担う」仕方とは、持ち場を完璧に一人でこなすことではなく、上手に他人に助けをもらい、仕事を投げ出さないことであると述べられています。受験生は、この問題を通して今後の目標を再度考えることができたのではないのでしょうか。	一般に小論文では課題文の論旨や主張を的確に読み取り、その上で、受験生が自分自身の考えを記述することが求められます。まずは、今回の課題文で、若者の早期離職が職場だけの問題ではなく、新しい働き手の責任感にも関わるが、仕事を何でも一人で抱え込むことが「持ち場を担う」ところにはならず、協力を求めることも必要だと論じられていることを理解します。次に、課題文の立場と自分を区別しながら、自分の意見や考えを説明してください。よく見られる回答として、このような課題文の主張を自分の意見として言い換えただけのものがあります。そうではなく、課題文の主張を踏まえた上で、自分としては「なぜ」賛成なのか、あるいは反対なのか、付け加える意見はないのかの説明ができると高い評価を得ることができます。

※2014年度のコミュニティ政策学科の募集はありません。

## 自己推薦入試 2013年度入試結果 (審査日2013年1月19日)

学部	学科	募集定員	志願者数	受験者数	合格者数	合格者数(現役)	合格者数(既卒等)	合格者数(女子)	倍率 受験者/合格者	入学者数	入学者数(女子)
政治経済	政治経済	5	2	2	2	2	0	0	1.0	2	0
	コミュニティ政策	5	1	1	1	1	0	1	1.0	1	1
人文	欧米文化	5	0	0	0	0	0	0	-	0	0
	日本文化	5	1	1	1	1	0	0	-	1	0
人間福祉	児童	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	こども心理	5	0	0	0	0	0	0	-	0	0
	人間福祉	5	1	1	1	1	0	0	1.0	1	0
合計		30	5	5	5	5	0	1	1.0	5	1

\* 募集定員は、スポーツ推薦入試を含みます

## 2014年度スポーツ推薦入試概要

### 入試日程等

入試区分	スポーツ推薦
対象学部・学科	政治経済学科、欧米文化学科、日本文化学科、こども心理学科、人間福祉学科のみ
受験資格	2014年3月に高等学校もしくは中等教育学校を卒業見込の者
推薦基準	①スポーツ推薦書のある者(推薦書記入者:顧問、監督、担任、その他) ②証明条件 A・Bいずれかの該当で出願可 A ●個人競技では高校時に都道府県大会において8位以上の者。 ●団体競技では高校時に都道府県大会においてベスト16以上の者。 B ●高校3年間部活動を継続し礼儀正しく、人間性が評価できる者。スポーツ関連クラブも含む。
審査方法	①書類審査(スポーツ推薦書(指定用紙)・志望理由書=600字程度・他※) ②小論文(60分・600字) ③面接

※【任意提出書類】活動実績が高校外部での場合には、クラブチーム等の課外活動実績報告書(A4書式自由) ●併願可能。詳しくはお問い合わせください。

### ■期間別日程

期間	出願期間	審査日	合格発表	手続期間
I期	郵送 2013年 8月 1日(木)~9月18日(水)[必着] 窓口受付 9月19日(水)9:00~12:00	2013年 9月21日(土)	2013年 9月24日(火)	2013年10月15日(火)~10月18日(金)
II期	郵送 2013年11月11日(月)~12月18日(水)[必着] 窓口受付 12月12日(水)9:00~12:00	2013年12月21日(土)	2013年12月24日(火)	2014年 1月 6日(月)~ 1月14日(火)
III期	郵送 2013年12月11日(水)~2014年1月15日(水)[必着] 窓口受付 1月15日(水)9:00~12:00	2014年 1月18日(土)	2014年 1月21日(火)	2014年 1月21日(火)~ 1月27日(月)

## スポーツ推薦入試2013年度入試結果 (審査日 ①2012年9月22日 ②12月15日 ③2013年1月19日)

学部	学科	募集定員	志願者数	受験者数	合格者数	合格者数(現役)	合格者数(既卒等)	合格者数(女子)	倍率 受験者/合格者	入学者数	入学者数(女子)
政治経済	政治経済	5	6	6	6	6	0	1	1.0	6	1
	コミュニティ政策	5	7	7	7	7	0	4	1.0	7	4
人文	欧米文化	5	0	0	0	0	0	0	-	0	0
	日本文化	5	0	0	0	0	0	0	-	0	0
人間福祉	児童	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	こども心理	5	1	1	1	1	0	1	1.0	1	1
	人間福祉	5	2	2	2	2	0	2	1.0	2	2
合計		30	16	16	16	16	0	8	1.0	16	8

\* 募集定員は、自己推薦入試を含みます

# 聖学院大学入試について

**聖学院大学の入試は「ふるい落とし」をするのではなく、将来の夢をもち、意欲的に大学生活に取り組むことのできる学生を「見出す」ことを目指して作られています。**

聖学院大学は「ふるい落とすための入試」から、「受験生の可能性を見出す入試」への大きな改革を行ってきました。そのために「どのような学生に入学してほしいか」を提示した『聖学院大学アドミッション・ポリシー』を提示しています。

本学では「面倒見のよい大学。入って伸びる大学。」を本学の教育姿勢をわかりやすく示すことばとして使っています。

本学では学生が目的をもって、意欲的に学問に取り組むには何よりも教員と学生の豊かなコミュニケーションが大切であると考え、徹底した少人数教育に取り組んでいます。多くの教職員が学生の顔と名前を一致させて覚えているということがマンモス大学にはないフレンドリーなキャンパスの雰囲気を作り出しています。これが本学の「面倒見のよさ」の基本です。さらに入学前準備教育やニュー・スチューデント・オリエンテーション、クラスアドバイザー制や現代社会の諸問題を取り上げ学んでいくアセンブリアワー、使える英語を目指す英語教育、大学生としての表現力を身につける「話し方・書き方表現」、ITのスキルを徹底して学ぶコンピュータ教育など、独自のカリキュラムが実績をあげてきました。また「アドミッションセンター」、「キャリアサポートセンター」、「ラーニングセンター」、「ボランティア活動支援センター」、「学

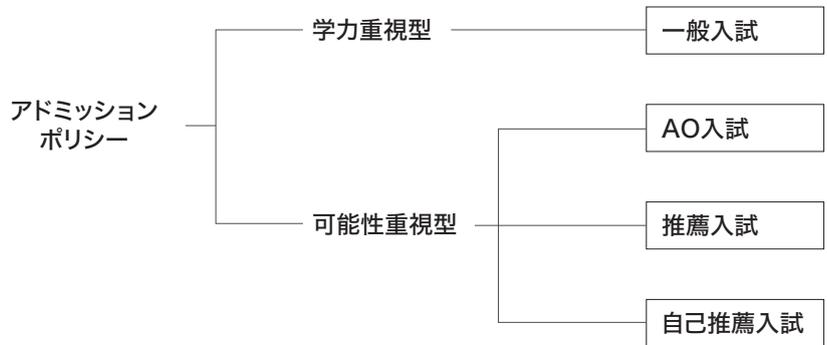
生相談室」など学生がいつでも相談できる仕組みを作っているのも「面倒見のよい大学」、そして「入って伸びる大学」という評価の裏付けとなっています。

入試制度においても能力の「ふるい落とし」をするのではなく、将来の夢に向かって意欲的取り組むことのできる学生を「見出す」ことを目指して4つの入試が作られています。「アドミッション・ポリシー」をはっきりと掲げているのもその姿勢のあらわれです。また各入試で毎日の出願状況の公開、合格最低点、平均点、正答率の公開など受験生に役立つ入試情報の公開をホームページや高校へのFAX情報を通じて積極的に行っ

ています。インターネット上にシラバスを公開するとともに、受験生向けに発行しているこの『データブック』では、何が学べるかがわかるようにしています。さらに「学科目標」（卒業時点を想定して学生が到達すべき目標を示したもので「ディプロマ・ポリシー」とも呼ばれます。）も提示しています。

今年度もいくつかの入試の改革を行いました。その一つひとつが、受験生から見てメリットになるようにという方針を貫いています。ぜひ本学のアドミッション・ポリシーを理解したうえで、本学の教育の中であなたの夢を実現してください。私たちは、あなたの夢と目標が実現できるように全力でバックアップします。

## 入試の4つの方式



**第92回関東インカレ(2013年5月18日、19日、25日、26日、国立競技場)にて、聖学院大学陸上部は好成績を収めました。**

加藤翔(人間福祉学科4年)	男子2部三段跳優勝(15m71)	大山文太(コミュニティ政策学科3年)	男子2部棒高跳4位(04m50)
	男子2部走幅跳2位(07m50)	ゲレロ・ダリオ(人間福祉学科3年)	男子2部砲丸投4位(13m64)
橋本三四郎(政治経済学科3年)	男子2部やり投3位(62m03)		男子2部円盤投3位(40m04)
内免仁美(コミュニティ政策学科4年)	女子1部100m7位(12"67)	岩田駿介(コミュニティ政策学科2年)	男子2部砲丸投8位(12m89)
上原聖悟(日本文化学科4年)	男子2部400mハードル8位(56"27)		男子2部総合8位

大学で必要となる基礎学力を筆記試験により判断する

# 一般入試

Point. 1 適切な出題で基礎学力を審査します。

Point. 2 一回の入試で2学科に出願できる2学科出願制度があります。

## 選考のポイント

聖学院大学では、難問や奇問をなくし、基礎的な学力があれば点数が取れる「良問化」に常に努めています。毎年、外部の専門機関による入試問題の評価を実施し、適正な範囲から出題されているか、難易度は受験生に合っているかなどの観点から厳しいチェックを受けています。その結果は学内にフィードバックし、次年度の問題作成に活かしています。

このデータブックで問題を公開し、学科ごとに実質倍率、合格最高点・最低点、平均点、各問ごとの正答率を公表しています。また、学内の入試問題作成委員会が「傾向と対策」を執筆しています(過去問題集に掲載)。

このように、本学では情報の公開を積極的に進めていますので、データブックや入試要項をしっかりとチェックしておくことが、高得点のカギとなります。また、最新の情報は大学ホームページ(<http://www.seigakuin.jp>)でも公開しています。入試の変更点などの情報が出ることがありますので合わせてチェックしてみることをお勧めします。

出題範囲は文部科学省の課程に準拠します。範囲を超えた問題は出題しない方針です。各科目とも入試要項に指定された範囲を確認し、基礎をしっかりとして押さえてください。

本学の2014年度一般入試は従来のA日程、B日程、C日程、D日程に加え、E日程の5期にわけて行います。科目数については2科目入試と3科目入試の二種類があります。3科目入試は点数の高い2科目で判定します。なお、2013年度より国語総合の出題範囲を近代以降の文章としました。

一般入試D日程、E日程は、小論文と面接による審査を行います。どうしても年度中に大学に入学したい受験生のための最後のチャンスとして3月後半に実施します。

## 2014年度一般入試概要

### 募集定員

入試区分	政治経済学部	人文学部		人間福祉学部		
	政治経済	欧米文化	日本文化	児童	こども心理	人間福祉
A日程	50	20	20	30	20	20
B日程						
C日程						
D日程						
E日程						

### 入試日程

入試区分	試験日	合格発表日	手続期間
A日程	2014年2月 4日(火)	2014年2月 7日(金)	2014年2月 7日(金)～2月21日(金)
B日程	2014年2月14日(金)	2014年2月16日(日)	2014年2月17日(月)～2月28日(金)
C日程	2014年3月 3日(月)	2014年3月 5日(水)	2014年3月 5日(水)～3月11日(火)
D日程	2014年3月12日(水)	2014年3月14日(金)	2014年3月14日(金)～3月20日(木)
E日程	2014年3月22日(土)	2014年3月25日(火)	2014年3月25日(火)～3月28日(金)

### 出願期間

#### 通常受付

入試区分	出願期間 郵送[必着]	窓口受付
A日程	郵送は下記期限内、インターネットの場合は1月30日(木)迄 2014年1月1日(水)～1月31日(金)[必着]	2014年1月31日(金) 窓口受付 9:00～12:00
B日程	郵送は下記期限内、インターネットの場合は2月9日(日)迄 2014年1月1日(水)～2月10日(月)[必着]	2014年2月10日(月) 窓口受付 9:00～12:00
C日程	郵送は下記期限内、インターネットの場合は2月26日(水)迄 2014年2月1日(土)～2月27日(木)[必着]	2014年2月27日(木) 窓口受付 9:00～12:00
D日程	郵送は下記期限内、インターネットの場合は3月6日(木)迄 2014年2月17日(月)～3月7日(金)[必着]	2014年3月7日(金) 窓口受付 9:00～12:00
E日程	郵送は下記期限内、インターネットの場合は3月18日(火)迄 2014年3月1日(土)～3月19日(水)[必着]	2014年3月19日(水) 窓口受付 9:00～12:00

#### 当日受付

入試区分	当日インターネット受付	当日窓口受付
A日程	2014年1月31日(金)～2月3日(月)	2月4日(火)8:00～8:50
B日程	2014年2月10日(月)～2月13日(木)	2月14日(金)8:00～8:50
C日程	2014年2月27日(木)～3月2日(日)	3月3日(月)8:00～8:50
D日程	2014年3月7日(金)～3月11日(火) 12時(正午)迄	3月11日(火)9:00～12:00
E日程	2014年3月19日(水)～3月21日(金) 12時(正午)迄	—

## 試験科目

入試区分	試験科目	試験時間	試験会場
一般入試 A日程	「2科目入試」または「3科目入試」を選択できます。 英語I・II+選択科目 (選択科目:国語総合(近代以降の文章)、 世界史B、日本史B、政治・経済、数学I・数学A) ※2科目受験は英語を含む2科目受験 ※3科目受験の評価は上位2科目の合計点	各60分 100点 国語総合 9:30~10:30 英語I・II 11:00~12:00 国語以外の選択科目 13:00~14:00	本学、仙台、宇都宮、新潟、 高崎、新宿(東京)
一般入試 B日程	「2科目入試」または「3科目入試」を選択できます。 英語I・II+選択科目 (選択科目:国語総合(近代以降の文章)、 世界史B、日本史B、政治・経済、数学I・数学A) ※2科目受験は英語を含む2科目受験 ※3科目受験の評価は上位2科目の合計点	各60分 100点 国語総合 9:30~10:30 英語I・II 11:00~12:00 国語以外の選択科目 13:00~14:00	本学、 新宿(東京)
一般入試 C日程	国語総合(近代以降の文章) 英語I・II	各60分 100点	本学、宇都宮、高崎、 新宿(東京)
一般入試 D日程	小論文 面接	60分	本学
一般入試 E日程	小論文 面接	60分	本学

## 2学科出願について

一般入試A～C日程は、1回の試験で2学科出願できます。

地方試験会場でも2学科出願ができます。

入学検定料は1学科でも2学科併願でも  
同額出願料金(30,000円)。

※願書の当日受付扱いは、A・B日程は大学会場3科目2学科出願、  
C日程は大学会場2学科出願に限ります。

## 「シーズン・パス方式」と 「センター試験出願者の受験料の減額」について

複数回受験できる「シーズン・パス方式」を採用しています。

※入学検定料30,000円で年度内のすべての入試を何回でも受験することが出来ます。  
途中で受験学科を変更することも可能です。

大学入試センター出願者は本学の一般入試の入学検定料を20,000円に減額致します(こちらも複数回受験パスとなります)。

※センター利用入試ではありません。

## 2013年度秋学期入試

### <小論文・面接型>

#### 一般・帰国生入試・編入学試験対象

政治経済学科、コミュニティ政策学科、  
欧米文化学科、日本文化学科、こども心理学科のみ

**出願期間** <郵送は下記期限内、インターネットの場合は7月3日(水)12時(正午)迄>  
郵送 2013年6月1日(土)～7月3日(水)【必着】  
窓口受付 7月3日(水)9:00～12:00

**試験日** 2013年7月6日(土)

**審査方法** 小論文、面接

**合格発表日** 2013年7月9日(火)

**手続期間** 2013年7月9日(火)～7月16日(火)

### <AO方式[レポート]型>

#### 一般・社会人・帰国生・留学生入試・編入学試験対象

政治経済学科、コミュニティ政策学科、  
欧米文化学科、日本文化学科、こども心理学科のみ

**エントリー受付** 2013年4月1日(月)～7月31日(水)  
①7月20日(土)までのオープンキャンパスを含む事前相談にて、  
エントリー許可を受けていること。  
②7月31日(水)までに、エントリー時に必要な提出書類を提出できること。

**審査方法** 面談方式=レポート・資料・課題等の提出による面談

内定者書類提出(出願)期間【必着】	合格発表日	手続期間
2013年8月19日(月)～8月23日(金)	8月25日(日)	8月26日(月)～8月30日(金)

# 2013年度一般入試結果

## 入試科目別平均点 A日程

学部	学科	科目	英語	国語	政治・経済	世界史	日本史	数学
			満点 100	100	100	100	100	100
政治経済	政治経済	受験者数	42	37	6	7	9	6
		平均点	52.9	66.1	67.0	56.9	62.5	64.7
	コミュニティ政策	受験者数	27	24	4	4	5	4
		平均点	53.5	64.3	67.0	56.9	62.5	64.7
人文	欧米文化	受験者数	19	18	1	4	4	1
		平均点	58.3	67.8	67.0	56.9	62.5	64.7
	日本文化	受験者数	31	30	2	4	7	1
		平均点	51.6	72.5	67.0	56.9	62.5	64.7
人間福祉	児童	受験者数	49	47	5	4	15	7
		平均点	53.7	68.2	67.0	56.9	62.5	64.7
	こども心理	受験者数	21	20	3	1	5	4
		平均点	50.3	66.0	67.0	56.9	62.5	64.7
	人間福祉	受験者数	18	18	4	4	3	1
		平均点	46.1	59.4	67.0	56.9	62.5	64.7

※政治・経済、世界史、日本史、数学I・数学Aは、科目選択者が少ない学科があるため、全学科平均になっています。

## B日程

学部	学科	科目	英語	国語	政治・経済	世界史	日本史	数学
			満点 100	100	100	100	100	100
政治経済	政治経済	受験者数	14	14	3	3	1	3
		平均点	42.3	61.9	70.8	66.0	59.5	57.7
	コミュニティ政策	受験者数	12	12	2	3	1	2
		平均点	36.8	61.7	70.8	66.0	59.5	57.7
人文	欧米文化	受験者数	7	5	1	1	3	0
		平均点	43.6	72.6	70.8	66.0	59.5	57.7
	日本文化	受験者数	12	11	4	2	1	0
		平均点	44.8	69.1	70.8	66.0	59.5	57.7
人間福祉	児童	受験者数	24	22	2	3	2	6
		平均点	52.3	64.3	70.8	66.0	59.5	57.7
	こども心理	受験者数	14	12	1	2	1	5
		平均点	48.4	61.6	70.8	66.0	59.5	57.7
人間福祉	受験者数	13	11	1	2	0	4	
	平均点	48.2	64.1	70.8	66.0	59.5	57.7	

※政治・経済、世界史、日本史、数学I・数学Aは、科目選択者が少ない学科があるため、全学科平均になっています。

## 会場別受験者合格者数 ※志：志願者数 合：合格者

### A日程

学部	学科	大学		東京		仙台		宇都宮		新潟		高崎	
		志	合	志	合	志	合	志	合	志	合	志	合
政治経済	政治経済学科	31	29	9	8	2	2	0	0	0	0	1	1
	コミュニティ政策学科	21	21	3	3	1	1	1	1	0	0	1	1
人文	欧米文化学科	12	12	5	5	0	0	0	0	1	0	2	2
	日本文化学科	20	20	5	4	0	0	1	1	1	1	4	4
人間福祉	児童学科	40	25	9	6	1	1	2	1	1	1	2	2
	こども心理学科	18	16	1	1	0	0	2	2	0	0	2	2
	人間福祉学科	15	13	3	3	0	0	1	1	2	1	0	0
合計		157	136	35	30	4	4	7	6	5	3	12	12

### B日程

学部	学科	大学		東京	
		志	合	志	合
政治経済	政治経済学科	16	9	5	3
	コミュニティ政策学科	14	10	2	1
人文	欧米文化学科	7	6	2	1
	日本文化学科	10	9	4	3
人間福祉	児童学科	21	15	7	5
	こども心理学科	14	10	4	4
	人間福祉学科	12	10	3	3
合計		94	69	27	20

### C日程

学部	学科	大学		東京		宇都宮		高崎	
		志	合	志	合	志	合	志	合
政治経済	政治経済学科	11	10	1	0	0	0	1	0
	コミュニティ政策学科	6	5	1	0	0	0	1	0
人文	欧米文化学科	10	10	2	1	2	1	0	0
	日本文化学科	6	6	2	0	0	0	1	0
人間福祉	児童学科	9	7	2	1	0	0	0	0
	こども心理学科	6	4	1	1	0	0	1	1
	人間福祉学科	6	5	0	0	1	1	0	0
	合計	54	47	9	3	3	2	4	1

## C日程

学部	学科	科目	英語	国語
			満点 100	100
政治経済	政治経済	受験者数	10	10
		平均点	51.9	65.3
	コミュニティ政策	受験者数	5	5
		平均点	41.2	59.6
人文	欧米文化	受験者数	13	13
		平均点	55.1	57.3
	日本文化	受験者数	6	6
		平均点	61.7	62.5
人間福祉	児童	受験者数	9	9
		平均点	65.8	66.8
	こども心理	受験者数	7	7
		平均点	63.6	56.6
人間福祉	受験者数	7	7	
	平均点	63.4	64.0	

## 学科別併願状況

	受験学科1	受験学科2	A日程	B日程	C日程
政治経済	なし(単願)		15	2	1
政治経済	コミュニティ政策		19	9	6
政治経済	欧米文化				2
政治経済	日本文化		2	1	
政治経済	児童			1	
政治経済	こども心理				
政治経済	人間福祉			1	2
コミュニティ政策	なし(単願)		2	2	
コミュニティ政策	政治経済		1	1	1
コミュニティ政策	欧米文化		1		1
コミュニティ政策	日本文化				
コミュニティ政策	児童		1		
コミュニティ政策	こども心理				
コミュニティ政策	人間福祉				
政治経済	欧米文化	なし(単願)	8	5	6
政治経済	政治経済		1	1	
政治経済	コミュニティ政策				
政治経済	欧米文化				
政治経済	日本文化		3		
政治経済	児童		1		
政治経済	こども心理		1		
政治経済	人間福祉				1
政治経済	なし(単願)		15	6	4
政治経済	政治経済		4	2	
政治経済	コミュニティ政策		2	2	
政治経済	欧米文化		1	2	4
政治経済	児童		2		
政治経済	こども心理				1
政治経済	人間福祉				
政治経済	なし(単願)		18	8	6
政治経済	政治経済		2	2	1
政治経済	コミュニティ政策		1	1	
政治経済	欧米文化		4	1	
政治経済	日本文化		1	1	
政治経済	児童		2		
政治経済	こども心理		15	7	4
政治経済	人間福祉		7	3	
政治経済	なし(単願)		2	3	1
政治経済	政治経済			1	
政治経済	コミュニティ政策				
政治経済	欧米文化				
政治経済	日本文化				
政治経済	児童				2
政治経済	こども心理				
政治経済	人間福祉		2	2	
政治経済	なし(単願)		7	1	2
政治経済	政治経済				
政治経済	コミュニティ政策			1	
政治経済	欧米文化				
政治経済	日本文化				
政治経済	児童		1	2	
政治経済	こども心理		3	5	2

# 都道府県別入試データ

2013年度の全国からの志願者数は913名、うち合格者が782名です。  
主に関東圏からの志願者数が多く、全体の約74%をしめる676名が  
埼玉(497名)・東京(179名)の1都1県からの志願者で占められています。

Total  
**782 / 913**

合格者数 / 志願者数 (かっこ内は女子数)

※いずれも特別・編入学・秋学期含まず



## 現役 / 既卒別志願者数

学部	学科	総数	現役	既卒等
政治経済	政治経済	151	127	24
	コミュニティ政策	114	93	21
人文	欧米文化	85	73	12
	日本文化	125	110	15
人間福祉	児童	215	206	9
	こども心理	109	100	9
	人間福祉	114	103	11

※編入生・再入学・留学生・特別入試を含みません

# 高校別入試データ

※高校コード順に掲載

都道府県名	高校名	志願	合格	入学	
北海道	日高	1	1	1	
	クラーク記念国際	15	11	7	
	星槎国際	1	1	1	
青森県	五所川原第一	1	1	1	
岩手県	北上翔南	1	1	1	
	水沢農業	1	0	0	
宮城県	仙台育英学園	1	1	0	
	東北学院	1	1	1	
	聖ウルスラ学院英智	1	1	0	
山形県	米沢東	2	2	1	
	置賜農業	1	1	1	
	山形城北	1	1	1	
	山形学院	3	3	2	
	基督教独立学園	2	2	2	
福島県	保原	1	1	1	
	郡山東	1	1	0	
	南会津	1	1	1	
	磐城桜が丘	1	1	0	
	あさか開成	1	1	1	
	郡山女子大学附属	1	1	1	
	大智学園	2	1	1	
	絆田第一	2	2	0	
	下館第二	2	2	0	
茨城県	水海道第一	1	1	0	
	古河第二	1	1	1	
	古河第三	1	1	0	
	茨城キリスト教学園	1	1	1	
	霞ヶ浦	2	2	0	
	鹿島学園	4	3	2	
	つくば秀英	2	2	2	
	岩瀬日本大学	2	0	0	
	つくば開成	6	6	5	
	第一学院(高萩校)	11	7	2	
	東豊学園つくば松実	3	2	2	
	つくば国際大学東風	2	1	1	
	栃木県	今市	1	1	1
		小山城南	2	2	2
壬生		1	1	0	
足利南		1	1	1	
大田原		2	2	0	
那須拓陽		2	2	0	
上三川		3	2	0	
さくら清修		1	0	0	
栃木翔南		2	1	0	
宇都宮文星女子		1	1	0	
宇都宮海星女子学院		2	2	1	
白鷲大学足利		1	1	1	
日々輝学園		7	7	7	
幸福の科学学園		2	2	0	
群馬県		伊勢崎清明	2	2	0
		館林女子	4	2	0
		渋川	3	3	1
	松井田	1	1	1	
	吾妻	1	1	0	
	太田市立商業	2	1	1	
	伊勢崎(県立)	5	1	1	
	共愛学園	3	3	3	
	新島学園	1	0	0	
	樹徳	2	1	0	
	前橋育英	1	1	0	
	高崎健康福祉大学高崎	1	1	1	

都道府県名	高校名	志願	合格	入学
群馬県	学芸館	1	1	1
埼玉県	筑波大学附属坂戸	1	1	1
	川口(県立)	2	2	1
	熊谷女子	5	5	1
	松山女子	3	2	2
	深谷第一	6	4	4
	鴻巣女子	2	2	2
	浦和西	2	2	1
	不動岡	1	1	0
	本庄	4	3	2
	越ヶ谷	2	2	1
	久喜	1	1	1
	小川	1	1	1
	草加	8	6	2
	朝霞	2	2	0
	戸田翔陽	4	4	4
	岩槻	5	5	3
	坂戸	3	3	1
	吉川	3	0	0
	大宮工業	5	3	3
	春日部工業	1	1	1
	深谷商業	1	1	1
	進修館	2	2	2
	岩槻商業	1	1	1
	大宮商業	2	2	2
	熊谷商業	3	3	3
	川越総合	2	2	2
	与野	4	4	2
	鴻巣	12	11	4
	上尾	6	5	2
	豊岡	3	0	0
	桶川	4	4	4
	新座	1	1	1
	福座	2	2	2
	志木	2	2	2
	越谷南	5	4	0
	川口北	2	2	0
	日高	2	2	2
	深谷	1	1	1
	北本	3	3	2
	熊谷西	2	2	0
	いずみ	2	2	1
	大宮中央	12	11	9
	羽生	1	1	1
	大宮武蔵野	6	5	3
草加南	1	1	0	
羽生第一	16	11	6	
本庄北	1	1	1	
白岡	18	18	16	
杉戸	4	3	0	
川口(市立)	2	2	0	
大宮西	2	2	2	
県陽	11	9	9	
川口東	1	1	1	
浦和北	3	2	1	
大井	2	1	1	
鷲宮	4	3	3	
朝霞西	1	1	0	
川越西	6	5	4	
越谷西	7	7	5	
坂戸西	6	6	5	

都道府県名	高校名	志願	合格	入学
埼玉県	所沢西	1	1	0
	妻沼	3	3	3
	大宮東	11	7	7
	南稜	1	1	1
	桶川西	5	5	4
	三郷北	8	6	4
	庄和	7	7	5
	松伏	2	2	2
	岩槻北陵	1	1	1
	大宮南	7	7	4
	狭山清陵	2	2	2
	越谷東	3	2	1
	宮代	4	4	3
	浦和東	3	3	3
	上尾橋	2	2	2
	川越初雁	1	1	1
	入間向陽	2	2	2
	川口青陵	2	2	1
	伊奈学園総合	2	1	1
	大宮光陵	2	2	2
	久喜北陽	4	4	3
	鳩ヶ谷	5	4	4
	芸術総合	1	1	0
	上尾鷹の台	10	9	7
	誠和福祉	4	4	4
	鶴ヶ島清風	2	2	2
	新座柳瀬	2	2	1
	寄居城北	2	2	1
	狭山緑陽	1	1	1
	吹上秋桜	5	4	4
	蓮田松韻	1	1	1
	栗橋北彩	3	3	3
	小松原	3	1	1
	小松原女子	1	1	1
	細田学園	4	4	3
	淑徳与野	1	1	0
	本庄第一	4	3	2
	山村学園	1	1	0
	山村国際	1	1	1
	正智深谷	2	2	1
	大宮開成	1	1	1
	本庄東	5	5	1
	武蔵越生	6	5	2
	東京成徳大学深谷	1	1	1
	浦和実業学園	23	21	13
	星野	2	2	2
	浦和ルーテル学院	6	4	2
	城西大学付属川越	2	2	0
	埼玉栄	4	3	1
	浦和学院	15	15	15
栄東	2	2	1	
秀明	2	0	0	
昌平	7	6	3	
西武台	2	2	2	
秀明英光	14	14	13	
花咲徳栄	22	20	5	
秋草学園	2	2	2	
川越東	2	2	0	
埼玉平成	7	7	3	
自由の森学園	1	0	0	
東野	2	2	2	

都道府県名	高校名	志願	合格	入学
埼玉県	国際学院	4	4	4
	栄北	7	7	3
	武蔵野星城	2	2	2
	清和学園	2	2	2
	大川学園	1	1	1
千葉県	若松	1	1	1
	流山おおたかの森	1	1	1
	我孫子	2	2	0
	柏(市立)	1	1	1
	松戸六実	1	1	1
	関宿	1	1	1
	和洋国府台女子	1	1	0
	柏日体	1	1	0
	暁星国際	2	2	0
	秀明八千代	1	0	0
	西武台千葉	3	3	2
	桜林	1	1	1
	わせがく	2	2	2
あずさ第一	1	1	1	
東京都	板橋	2	2	2
	園芸	1	1	1
	大山	1	1	1
	北豊島工業	2	2	2
	江東商業	1	1	1
	桜町	2	2	1
	忍岡	2	2	1
	高島	2	2	0
	練馬	8	3	3
	光丘	2	2	2
	府中	1	1	1
	府中西	1	1	1
	福生	1	1	1
	文京	2	2	0
	保谷	1	1	1
	松原	2	0	0
	向丘	5	5	2
	武蔵丘	2	0	0
	東村山西	2	2	2
	飛鳥	1	1	1
	桐ヶ丘	2	2	1
	美原	1	1	1
	新宿山吹	1	1	1
	稔ヶ丘	2	2	2
	板橋有徳	2	2	1
	八王子拓真	1	1	1
	東久留米総合	1	1	1
	錦城学園	2	2	0
	正則学園	2	1	1
	和洋九段女子	1	1	1
	広尾学園	1	1	0
	正則	5	5	4
	東京女子学園	2	0	0
普連土学園	2	2	0	

都道府県名	高校名	志願	合格	入学
東京都	青山学院高等部	1	0	0
	東京女学館	1	1	0
	京華商業	2	2	2
	京北	3	2	2
	京北学園白山	6	3	3
	昭和第一	1	1	0
	貞静学園	1	1	1
	獨協	2	2	0
	上野学園	2	2	2
	順天	1	1	1
	女子聖学院	8	6	3
	駿台学園	2	2	1
	聖学院	6	4	3
	星美学園	1	1	1
	成立学園	2	2	0
	瀧野川女子学園	1	1	0
	東京成徳大学	1	1	0
	北豊島	3	2	1
	日本大学第一	1	1	1
	足立学園	1	1	1
	共栄学園	1	1	0
	関東第一	4	2	2
	品川エトワール女子	1	1	1
	文教大学付属	4	2	0
	自由ヶ丘学園	2	2	2
	東京学園	2	1	1
	日出	2	2	2
	目黒学院	3	1	1
	東京実業	1	1	0
	日体荏原	2	2	2
	科学技術学園	6	3	3
	駒沢学園女子	1	1	1
	玉川聖学院高等部	1	1	1
	日本学園	1	0	0
	日本大学第三	1	1	0
	実践学園	1	1	1
	大妻中野	2	0	0
	堀越	1	1	0
	城西大学附属城西	2	2	1
	淑徳巣鴨	1	1	1
	豊島学院	10	10	2
	大東文化大学第一	1	1	1
	帝京	2	2	1
	東京家政大学附属女子	4	4	2
	自由学園高等科	1	1	1
	昭和第一学園	1	1	1
	啓明学園	2	2	1
日本放送協会学園	4	3	3	
立志舎	2	2	1	
大原学園	1	1	0	
神奈川県	旭	1	1	1
	西湘	2	2	0
	横浜清風	3	3	2

都道府県名	高校名	志願	合格	入学
神奈川県	橘学苑	2	1	0
	新潟県	新潟江南	1	1
新潟県	新潟西	1	1	0
	村上	1	1	1
	長岡農業	1	1	1
	高田南城	1	1	1
	新津南	1	1	1
	阿賀野	1	1	1
	新潟明訓	2	2	0
	北越	1	0	0
	加茂暁星	2	2	2
	敬和学園	5	5	5
	東京学園新潟	4	3	1
山梨県	山梨英和	1	1	1
	日本航空	2	2	2
長野県	丸子修学館	1	1	1
	高遠	1	1	1
	豊科	1	1	0
	田川	2	1	1
	さくら国際	10	10	7
大阪府	八洲学園	2	1	1
和歌山県	田辺	2	2	0
岡山県	玉野光南	1	1	1
宮崎県	宮崎西	1	1	0
鹿児島県	屋久島おおぞら	4	2	2
沖縄県	沖縄尚学	2	2	1
高校卒業程度認定試験・大学入学資格検定		22	19	7
外国の学校等		2	2	1
		913	782	508

### インターネット出願について

聖学院大学では、「AO入試〔講義型〕〔英語特別〕」「自己推薦入試」「一般入試」「特別入試(帰国生・編入学)」でインターネットによるエントリー／出願を導入しました。メリットは①事前の願書入手が不要、②出願期間内であれば24時間出願可能であることです(ちなみに、検定料納入が便利なコンビニエンスストア・クレジットカード等の振込は2013年度入試は154人が利用しました)。

### インターネット出願件数(2013年度入試)

	政治経済	コミュニティ政策	欧米文化	日本文化	児童	こども心理	人間福祉	計
AO講I	1	0	0	0	2	2	1	6
AO講II	0	1	0	0	4	1	0	6
AO講III	3	1	0	0	—	1	4	9
AO講IV	0	0	0	1	4	0	2	7
AO講V	1	0	0	1	0	1	0	3
自己推薦	0	0	0	0	—	0	0	0
一般A	8	5	3	5	6	3	0	30
一般B	5	5	2	5	6	5	1	29
一般C	3	3	3	1	4	3	1	18
一般D	1	0	0	1	3	2	2	9
その他*	0	0	1	1	0	0	0	2
計	22	15	9	15	29	18	11	119

\*その他:英語特別・帰国生・編入学

# 特別入試

## 社会人入試

### 秋学期入試(2013年度)

#### <AO方式[レポート]型>

政治経済学科、コミュニティ政策学科、欧米文化学科、  
日本文学学科、こども心理学科のみで実施

- エントリー受付** 2013年4月1日(月)～7月31日(水)  
①7月20日(土)までのオープンキャンパスを含む事前相談にて、  
エントリー許可を受けていること。  
②7月31日(水)までに、エントリー時に必要な提出書類を提出できること。
- 審査方法** 面談方式=レポート・資料・課題等の提出による面談

#### 願書提出(出願)期間・合格発表日・手続期間

願書提出(出願)期間 [必着]	合格発表日	手続期間
2013年8月19日(月)～8月23日(金)	8月25日(日)	8月26日(月)～8月30日(金)

### 春学期入試(2014年度)

#### <AO方式[レポート]型>

全学部全学科で募集

- エントリー受付** 2013年8月1日(木)～2014年2月1日(土)[1月11日の事前相談による]
- 審査方法** 面談方式=レポート・資料・課題等の提出による面談
- 面談[審査]日** 面談Aの実施日時は、エントリー者に別途連絡します。ただし、面談を受けるには、面談実施予定日の3日前までにエントリーカードを提出(郵送必着)しなければなりません。面談Bの実施日は、面談Aで告知されます。いずれの場合も面談の開始時間は、エントリーカードや課題の到着後に連絡いたします。面談Aと面談Bの間にレポート等が課されます。面談は2回以上になります。
- 提出書類** エントリー時=エントリーカード・卒業証明書  
出願時=入学願書・調査書・健康診断書

#### 願書提出(出願)期間・合格発表日・手続期間

願書提出(出願)期間 [必着]	合格発表日	手続期間
2013年10月8日(火)～10月11日(金)	10月13日(日)	10月15日(火)～10月18日(金)
2013年11月11日(月)～11月15日(金)	11月17日(日)	11月18日(月)～11月21日(木)
2013年12月9日(月)～12月13日(金)	12月15日(日)	12月16日(月)～12月26日(木)
2014年 1月14日(火)～ 1月17日(金)	1月19日(日)	1月20日(月)～ 1月24日(金)
2014年 2月25日(月)～ 2月28日(金)	3月2日(日)	3月 3日(月)～ 3月 7日(金)

※AO入試は各学科とも定員になり次第、終了となります。

### 2013年度 春学期入試(社会人入試) 結果

学部	学科	エントリー	内女子	合格者数	内女子	入学者数	内女子
政治経済	政治経済	0	0	0	0	0	0
	コミュニティ政策	1	0	1	0	1	0
人文	欧米文化	0	0	0	0	0	0
	日本文化	0	0	0	0	0	0
人間福祉	児童	0	0	0	0	0	0
	こども心理	0	0	0	0	0	0
	人間福祉	0	0	0	0	0	0
合計		1	0	1	0	1	0

※募集定員は各学科若干名。

2012年度 秋学期入試(社会人入試)のエントリー者はいませんでした。  
※エントリー資格は各入試要項をご確認下さい。

## 帰国生入試

### 秋学期入試(2013年度)

#### <小論文・面接型>

政治経済学科、コミュニティ政策学科、欧米文化学科、  
日本文学学科、こども心理学科のみで実施

- 出願期間** <郵送は下記期限内、インターネットの場合は7月3日(水)12時(正午)迄>  
郵送 2013年6月1日(土)～7月3日(水)[必着]  
窓口受付 7月3日(水)9:00～12:00
- 試験日** 2013年7月6日(土)
- 審査方法** 小論文、面接 ※再入学試験は基本的に面接のみ
- 合格発表** 2013年7月9日(火)
- 手続期間** 2013年7月9日(火)～7月16日(火)

#### <AO方式[レポート]型>

政治経済学科、コミュニティ政策学科、欧米文化学科、  
日本文学学科、こども心理学科のみで実施

- エントリー受付** 2013年4月1日(月)～7月31日(水)  
①7月20日(土)までのオープンキャンパスを含む事前相談にて、  
エントリー許可を受けていること。  
②7月31日(水)までに、エントリー時に必要な提出書類を提出できること。
- 審査方法** 面談方式=レポート・資料・課題等の提出による面談

#### 願書提出(出願)期間・合格発表日・手続期間

願書提出(出願)期間 [必着]	合格発表日	手続期間
2013年8月19日(月)～8月23日(金)	8月25日(日)	8月26日(月)～8月30日(金)

### 春学期入試(2014年度)

#### <小論文・面接型>

政治経済学科、欧米文化学科、  
日本文学学科、こども心理学科のみで実施

- 出願期間** <郵送は下記期限内、インターネットの場合は1月15日(水)12時(正午)迄>  
郵送 2013年12月11日(水)～2014年1月15日(水)必着  
窓口受付 2014年 1月15日(水)受付9:00～12:00
- 試験日** 2014年1月18日(土)
- 審査方法** 書類審査、小論文、面接
- 合格発表** 2014年1月21日(火)
- 手続期間** 2014年1月21日(火)～1月27日(月)

#### <AO方式[レポート]型> すべての学科で募集(内容は社会人入試と同様)

2012年度 秋学期入試(帰国生入試)志願者/エントリー者、  
2013年度 春学期入試(帰国生入試)志願者/エントリー者はいませんでした。

## 留学生入試

### 秋学期入試(2013年度)

#### <AO方式[レポート]型>

政治経済学科、コミュニティ政策学科、  
欧米文化学科、日本文化学科、こども心理学科のみで実施

**エントリー受付** 2013年4月1日(月)～7月31日(水)  
①7月20日(土)までのオープンキャンパスを含む事前相談にて、  
エントリー許可を受けていること。  
②7月31日(水)までに、エントリー時に必要な提出書類を提出できること。

**審査方法** 面談方式=レポート・資料・課題等の提出による面談

#### 願書提出(出願)期間・合格発表日・手続期間

願書提出(出願)期間【必着】	合格発表日	手続期間
2013年8月19日(月)～8月23日(金)	8月25日(日)	8月26日(月)～8月30日(金)

### 春学期入試(2014年度)

#### <1日型>

政治経済学科、欧米文化学科、  
日本文化学科、こども心理学科、人間福祉学科のみで実施

**出願期間** I期 2013年9月2日(月)～10月16日(水)郵送【必着】  
2013年10月16日(水)窓口受付9:00～12:00  
II期 2013年11月1日(金)～11月20日(水)郵送【必着】  
2013年11月20日(水)窓口受付9:00～12:00  
III期 2013年12月11日(水)～2014年1月15日(水)郵送【必着】  
2014年1月15日(水)窓口受付9:00～12:00  
IV期 2014年2月17日(月)～3月7日(金)郵送【必着】  
2014年3月7日(金)9:00～12:00

**審査方法** 日本語能力試験(作文および漢字)60分  
面接(日本語試験合格者のみ)

#### 試験日・合格発表日・手続期間

試験日	合格発表日	手続期間
I期:2013年10月19日(土)	2013年 10月22日(火)	2013年 10月22日(火)～11月1日(金)
II期:2013年11月23日(土・祝)	2013年 11月26日(火)	2013年 11月26日(火)～12月6日(金)
III期:2014年1月18日(土)	2014年 1月21日(火)	2014年 1月21日(火)～1月27日(月)
IV期:2014年3月12日(水) (注意事項:募集状況次第で実施 しないことがあります。)	2014年 3月14日(金)	2014年 3月14日(金)～3月20日(木)

※エントリー資格は各入試要項をご確認下さい。

### 春学期入試(2014年度)

#### <AO方式[レポート]型>

政治経済学科、欧米文化学科、日本文化学科、  
児童学科、こども心理学科、人間福祉学科

**エントリー受付** 2013年8月1日(木)～2014年1月31日(金)[1月11日の事前相談による]

**審査方法** 面談方式=レポート・資料・課題等の提出による面談

**面談[審査]日** 面談Aの実施日時は、エントリー者に別途連絡します。ただし、面談を受けるには、面談実施予定日の3日前までにエントリーカードを提出(郵送必着)しなければなりません。面談Bの実施日は、面談Aで告げられます。いずれの場合も面談の開始時間は、エントリーカードや課題の到着後に連絡いたします。  
※面談Aと面談Bの間にレポート等が課されます。面談は2回以上になります。

**提出書類** エントリー時=エントリーカード・成績証明書・卒業証明書・日本留学試験(日本語試験)結果 他  
出願時=入学願書・健康診断書

#### 願書提出(出願)期間・合格発表日・手続期間

願書提出(出願)期間【必着】	合格発表日	手続期間
2013年10月 8日(火)～10月11日(金)	10月13日(日)	10月15日(火)～10月18日(金)
2013年11月11日(月)～11月15日(金)	11月17日(日)	11月18日(月)～11月21日(木)
2013年12月 9日(月)～12月13日(金)	12月15日(日)	12月16日(月)～12月26日(木)
2014年 1月14日(火)～ 1月17日(金)	1月19日(日)	1月20日(月)～ 1月24日(金)
2014年 2月24日(月)～ 2月28日(金)	3月 2日(日)	3月 3日(月)～ 3月 7日(金)

※AO入試は各学科とも定員になり次第、終了となります。

### 2012年度 秋学期入試(留学生入試)結果

学部	学科	志願者 エントリー	内女子	合格者数	内女子	入学者数	内女子
政治経済	政治経済	1	1	1	1	1	1
	コミュニティ政策	0	0	0	0	0	0
人文	欧米文化	0	0	0	0	0	0
	日本文化	0	0	0	0	0	0
人間福祉	児童	—	—	—	—	—	—
	こども心理	0	0	0	0	0	0
	人間福祉	—	—	—	—	—	—
合計		1	1	1	1	1	1

※募集定員は各学科若干名。児童学科・人間福祉学科では実施せず。

### 2013年度 春学期入試(留学生入試)結果

学部	学科	志願者 エントリー	内女子	合格者数	内女子	入学者数	内女子
政治経済	政治経済	26	10	19	8	16	6
	コミュニティ政策	17	4	17	4	15	3
人文	欧米文化	6	5	5	4	5	4
	日本文化	5	4	4	3	4	3
人間福祉	児童	0	0	0	0	0	0
	こども心理	6	5	5	3	5	3
	人間福祉	6	3	3	1	2	0
合計		66	31	53	23	47	19

※募集定員は各学科若干名

# 編入学試験

## 秋学期入試(2013年度)

### <小論文・面接型>

政治経済学科、コミュニティ政策学科、  
欧米文化学科、日本文化学科、こども心理学科(2年次編入)のみで実施

**出願期間** <郵送は下記期限内、インターネットの場合は7月3日(水)12時(正午)迄>  
郵送 2013年6月1日(土)~7月3日(水) [必着]  
窓口受付 7月3日(水)9:00~12:00

**試験日** 2013年7月6日(土)

**審査方法** 小論文、面接

**合格発表日** 2013年7月9日(火)

**手続期間** 2013年7月9日(火)~7月16日(火)

### <AO方式[レポート]型>

政治経済学科、コミュニティ政策学科、  
欧米文化学科、日本文化学科、こども心理学科(2年次編入)のみ

**エントリー受付** 2013年4月1日(月)~7月31日(水)  
①7月20日(土)までのオープンキャンパスを含む事前相談にて、  
エントリー許可を受けていること。  
②7月31日(水)までに、エントリー時に必要な提出書類を提出できること。

**審査方法** 面談方式=レポート・資料・課題等の提出による面談

### 願書提出(出願)期間・合格発表日・手続期間

書類提出(出願)期間 [必着]	合格発表日	手続期間
2013年8月19日(月)~8月23日(金)	8月25日(日)	8月26日(月)~8月30日(金)

## 春学期入試(2014年度)

### <小論文・面接型>

政治経済学科、コミュニティ政策学科、  
欧米文化学科、日本文化学科、こども心理学科、人間福祉学科のみで実施

**出願期間** <郵送は下記期限内、インターネットの場合は1月15日(水)12時(正午)迄>  
郵送 2013年12月11日(水)~2014年1月15日(水) [必着]  
窓口受付 2014年1月15日(水)受付9:00~12:00

**試験日** 2014年1月18日(土)

**審査方法** 書類審査、小論文、面接

**合格発表** 2014年1月21日(火)

**手続期間** 2014年1月21日(火)~1月27日(月)

### <AO方式[レポート]型>

全学部・全学科で実施

**エントリー受付** 2013年8月1日(木)~2014年1月31日(金)  
児童学科のみ2013年9月2日(月)~11月25日(月)

**審査方法** 面談方式=レポート・資料・課題等の提出による面談

**面談[審査]日** 面談Aの実施日時は、エントリー者に別途連絡します。ただし、面談を受けるには、面談実施予定日の3日前までにエントリーカードを提出(郵送必着)しなければなりません。面談Bの実施日は、面談Aで告げられます。いずれの場合も面談の開始時間は、エントリーカードや課題の到着後に連絡いたします。面談Aと面談Bの間にレポート等が課されます。面談は2回以上になります。

**提出書類** エントリー時=エントリーカード・成績証明書・卒業証明書 他  
出願時=入学願書・健康診断書

※エントリー資格は各入試要項をご確認下さい。

### 願書提出(出願)期間・合格発表日・手続期間

願書提出(出願)期間 [必着]	合格発表日	手続期間
2013年10月 8日(火)~10月11日(金)	10月13日(日)	10月15日(火)~10月18日(金)
2013年11月11日(月)~11月15日(金)	11月17日(日)	11月18日(月)~11月21日(木)
2013年12月 9日(月)~12月13日(金)	12月15日(日)	12月16日(月)~12月26日(木)
2014年 1月14日(火)~ 1月17日(金)	1月19日(日)	1月20日(月)~ 1月24日(金)
2014年 2月24日(月)~ 2月28日(金)	3月 2日(日)	3月 3日(月)~ 3月 7日(金)

※AO入試は各学科とも定員になり次第、終了となります。

### <トランスファー制度>

政治経済学科、コミュニティ政策学科、  
欧米文化学科、日本文化学科のみで実施

**出願資格** 海外の大学・短期大学のAssociate of Arts(AA) degreeを取得していること

**出願期間** インターネット:2013年8月1(木)~2014年3月6日(木)12時(正午)迄  
窓口:2014年3月7日(金)受付9:00~12:00窓口受付希望者は事前の連絡が必要です。

**審査方法** 書類審査、(インターネット及び電話でのインタビューを行う場合もある)

**出願書類** 入学願書・志望理由書(日本語・600~800字)・  
Reference(Recommendation)  
Transcript・学位取得証明書(AA degree)・健康診断書  
※検定料の収納に関しては、出願確認後、大学から連絡いたします。

**合格発表** 随時

**手続期間** 大学指定期間(合格発表通知後約1ヵ月以内を予定)  
※4年制大学・短期大学において、1年以上の修了者で、31単位以上を取得している方、または取得見込みの方は、編入学試験(<春学期入学:小論文・面接型>  
<AO方式>)をご確認ください。

## 2012年度 秋学期入試(編入学試験)結果

学部	学科	志願者 エントリー	内女子	合格者数	内女子	入学者数	内女子
政治経済	政治経済	0	0	0	0	0	0
	コミュニティ政策	0	0	0	0	0	0
人文	欧米文化	2	0	2	0	2	0
	日本文化	0	0	0	0	0	0
人間福祉	児童	-	-	-	-	-	-
	こども心理	-	-	-	-	-	-
	人間福祉	-	-	-	-	-	-
合計		2	0	2	0	2	0

※募集定員は各学科若干名。

## 2013年度 春学期入試(編入学試験)結果

学部	学科	志願者 エントリー	内女子	合格者数	内女子	入学者数	内女子
政治経済	政治経済	3	1	1	1	1	1
	コミュニティ政策	2	2	1	1	1	1
人文	欧米文化	6	4	5	4	5	4
	日本文化	2	2	2	2	2	2
人間福祉	児童	0	0	0	0	0	0
	こども心理	-	-	-	-	-	-
	人間福祉	0	0	0	0	0	0
合計		13	9	9	8	9	8

※募集定員は各学科若干名。

# 入学前準備教育

## 英数国講座

本来高等学校卒業までに修得しておくべき教育内容を確認し、補う授業です。また、大学で学ぶ土台づくりにも、就職活動にも必要となる内容です。

大学の90分授業に慣れる、友だちができる、などのメリットもあります。

入学予定で、希望者を対象に、11日間スクーリング形式で実施。国語、英語、数学の3教科を8コマずつ受講します。「文系国語表現力基礎」では、小論文作成・添削、「基礎数学完成」では、就職試験にも出る分野や実社会にでもよく使う分野を中心に学びます。「基礎英語」では、英語講読・リスニングを基礎から取り組んでいきます。また3教科以外にも、自己紹介のプレゼンテーション、学生スタッフによる面談、スペシャルプログラムなどを実施、聖学院大学で充実した4年間を過ごすためのプログラムを展開しています。

## 2013年度実施日程

### 2月講座

2月6日(水)～8日(金)、12日(火)、13日(木)、18日(月)～22日(金)、25日(月)・・・11日間 / 受講料・・・20,000円

### 3月講座

3月6日(水)～8日(金)、11日(月)、14日(木)、18日(月)、19日(火)、21日(木)、22日(金)、25日(月)、26日(火) / 受講料・・・20,000円

## 英語集中講座

高等学校で学んだ基礎英語からステップアップするプログラム。入学後に始まるネイティブスピーカーによる聖学院英語教育プログラム[ECA Speaking]のよい準備となる講座です。

A.ベーシック・イングリッシュ、B.ステップアップ英語の2講座を実施しました。A.ベーシック・イングリッシュは、4月からの英語のクラスに慣れ親しむことを目的とした講座です。B.ステップアップ英語は、英検準2級、2級を取得(見込みを含む)した受講生向けです。入学後に選択して受講する科目「テスト・イングリッシュA」として1単位を認定します。欧米文化学科の英語強化プログラムに参加したい人にお勧めの講座です。

## 2013年度実施概要

2月26日(火)～28日(木)、3月1日(金)、5日(火) / 受講料・・・10,000円

## 入学前準備教育受講状況

### 受講生数

	英数国			英語集中		実受講者数計
	2月	3月	小計	2月	計	
2009年	150	75	225	43	407	242
2010年	140	71	211	47	258	232
2011年	111	72	183	55	238	206
2012年	115	84	199	70	269	226
2013年	99	99	198	37	235	207

### 入試別受講率(英国数講座のみ)

入試	推薦	AO	自己推薦(自己表現)*	一般A	一般B	その他
2009年	109名	63名	24名	22名	6名	1名
	49%	34%	45%	29%	26%	—
2010年	90名	65名	17名	24名	13名	2名
	52%	38%	50%	42%	27%	—
2011年	71名	78名	—	17名	11名	6名
	55%	86%	—	35%	28%	—
2012年	83名	90名	—	15名	8名	3名
	42%	45%	—	8%	4%	—
2013年	96名	82名	—	17名		3名
	48%	40%	—	8%		—

\*2009年度まで自己表現、2010年度より自己推薦入試、2011年度より自己推薦はその他にまとめて集計